



熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～



環境省

Ministry of the Environment



ひと涼みアワード 2019

～受賞取組集～

2019.11.11

熱中症予防 5つの声かけ



飲み物を
持ち歩こう



休息を
とろう



声を
かけ合おう



栄養を
とろう



温度に
気をくばろう

はじめに

今年で8回目となる「ひと涼みアワード」は、
熱中症予防声かけプロジェクトの賛同会員が実施した、
今夏の熱中症予防の啓発活動を表彰する式典です。
賛同会員による様々な活動を共有、また国民の皆様に発信し、
熱中症予防の啓発の輪を広げていくことを目的としています。

今年度は、全国から661件の取組みが寄せられました。
みなさまご応募ありがとうございました。

ひと涼みアワード2019 エントリー数:661件
(行政:218件/企業:371件/民間団体72件)

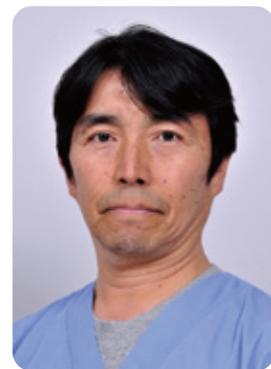
実行委員長のあいさつ

今夏も重症の熱中症患者さんがたくさん当院の高度救命救急センターに担ぎ込まれてきました。身体に負担をかけない効果的な冷却と必要十分な点滴治療で、幸い皆さんすぐに良くなって、無事に退院/転院できました。熱中症予防声かけプロジェクト活動9年、実行委員長5年目となりましたが、“HotでCoolな”盛りだくさんの熱中症予防啓発活動、本当にありがとうございました!!

地球温暖化、高齢化、孤立化など、年を追って状況は悪化していますが、熱中症で体調を崩したり、救急車で搬送されて入院したり、命に関わるような病態に陥らないためには、熱中症になりやすいヒト、なりやすい場所、状況を把握してしっかり予防することが大切です。そのためには、皆さんが一生懸命取り組んでらっしゃる日々の工夫が大切なのです。

今年も開催される「ひと涼みアワード2019」が、皆さんの来年の活動に向けてのさらなるエネルギーとなれば、我々実行委員会としてもこれに勝る喜びはありません。

このイベントを通じてお互いが顔見知りとなって、更なる「声かけの輪」「工夫の連鎖」が広がり、少しずつ熱中症の発生が減って行く事を期待いたします。



三宅 康史 実行委員長
帝京大学医学部救急医学講座教授/
帝京大学医学部附属病院
高度救命救急センター長

熱中症予防声かけプロジェクト 賛同会員数:7,228団体(2019年10月現在)

ひと涼みアワード 2019 受賞取組・団体一覧

官民連携部門 積極的に官民で連携し、多角的に展開した取組を表彰

最優秀賞	民間企業との連携	埼玉県熊谷市	P5
	熱中症予防声かけプロジェクト出陣式&地方自治体実施の85イベントに熱中症予防啓発ツールを提供	株式会社ココカラファイン	P6
	くらしおDayイベント	塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会	P7
優秀賞	熊谷市暑さ対策プロジェクト会議を実施!	埼玉県熊谷市立荒川中学校	P30
	はちおうじまちなか避暑地	八王子市	P30
	ミネラル塩飴発売	株式会社ブルボン	P31
	炎天夏塩飴の販売とサンプリングの実施	サクマ製菓株式会社	P31
優良賞	熱中症予防対策	世田谷保健所	P43
	立川市ひと涼み声かけプロジェクト	立川市	P43
	みんなで協力しあって熱中症予防	清瀬市健康推進課	P43

団結部門 スタッフや関係者が一致団結して展開した取組を表彰

最優秀賞	紙芝居の読み聞かせ(3匹のこぶたと熱中症おぼけ)	静岡県富士市立岩松北小学校	P8
	熱中症予防啓発宣言2019 をOSGグループで実施!	株式会社OSGコーポレーション	P9
優秀賞	「行田市熱中症おたすけ隊」出前講座	行田市	P32
	チームメンバー全員で熱中症対策プロジェクト	大東文化大学	P32
	クールシェア版街なかセミナー	公益社団法人 熊谷青年会議所	P33
優良賞	熱中症予防啓発イベント『熱中症にご注意ください』	奈良市(健康医療部医療政策課)	P44
	熱中症予防、涼みの駅PR②	周南市	P44
	令和元年熱中症対策 in 杉並 ~暑い夏を乗り切ろう!~	杉並区役所 高齢者施策課	P44
	公共施設でひと涼みしよう ~大府市クールシェアスポット~	大府市役所	P45
	東京リスマチック各店舗、工場、グループ企業での取り組み	東京リスマチック株式会社	P45
	温度に気をくばろう~「住まいに流入する熱は約70%は窓からです」チラシ配布	MADOショップ蟹江学戸店 戸谷硝子住建(株)	P45

企画・アイデア部門 企画、アイデアの独自性に富んだ取組を表彰

最優秀賞	ひと涼みカフェ	千代田区	P10
	大切な人と暑さ対策! Twitterで声かけキャンペーン	森永製菓株式会社	P11
	SNSを活用した熱中症予防声かけ活動	株式会社ウォーターネット	P12
	誰もが楽しめるスタジアムを目指して~保冷材の配布~	日体大FIELDS横浜	P13
優秀賞	映画タイアップポスターの作成	大阪市役所	P33
	日本初! 日傘のシェアリングで熱中症予防!	株式会社Nature Innovation Group	P34
	デジタルサイネージによる熱中症の注意喚起	NTTテクノクロス株式会社	P34
	啓発エリアを品川から城南地区へ	東京都理容生活衛生同業組合 城南ブロック	P35
優良賞	採水工場見学ツアーを通じた熱中症予防啓発活動	サーラの水株式会社	P46
	健保組合、国保組合、共済組合の事務局への熱中症予防の声かけ	Lay企画出版株式会社	P46
	熱中症予防声かけプロジェクト すっぱムーチョ発売	株式会社 湖池屋	P46
	熱中症対策飲料「明治 AQUA BODY」にロゴを活用!	株式会社 明治	P47
	プロジェクトロゴ入りの2商品を発売	アサヒグループ食品株式会社	P47
	「人もペットも熱中症予防」啓発実施	彩の国動物愛護推進員チーム上尾	P47

イベント部門 イベントを通じた啓発を積極的に展開した取組を表彰

最優秀賞	熱中症予防啓発イベント「熱中症予防声かけ出陣式2019」	多治見市役所	P14
	全国7箇所の自治体と連携した啓発イベントの実施	キリンビバレッジ株式会社	P15
	真夏の大规模音楽フェスで取り組む「攻めの救護!」	すみだストリートジャズフェスティバル	P16
優秀賞	イオンモール倉敷/伊東家の省エネ体験で熱中症対策コーナー6回目	株式会社健康日本総合研究所/倉敷総社温暖化対策協議会	P35
	熱中症予防啓発イベントで熱中症対策品として商品提供	赤城乳業株式会社	P36
優良賞	予防対策は暑くなる前から! 熱中症予防啓発イベントを開催!	川越市健康づくり支援課	P48
	熱中症予防声かけ出陣式2019 in すいた	吹田市環境部環境政策室	P48
	熱中症予防声かけ出陣式2019	西宮市保健所	P48
	熱中症予防をみんなで声かけ! inポートプラザ日化	福山市役所	P49
	駿府城夏祭り水祭「ふじっ子塩こんぶ」サンプリング	フジッコ株式会社	P49
	熱中症声かけ運動「ひんやりお水」「コンサートホールうちわ」配布	株式会社コンチエルト	P49

職場啓発部門 **職場の環境改善や声かけを積極的に展開した取組を表彰**

最優秀賞	塩分補給ドリンク配布	株式会社エコ・プラン	P17
	世界へ届け! 熱中症予防声かけ動画@おもてなしランナー協会	一般社団法人おもてなしランナー協会	P18
	熱中症ゼロを目指して 暑い職員に「涼」を届けるアイ(愛)デア	社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター	P19
優秀賞	猛暑を乗り切る! 暑熱順化トレーニング	にかほ市消防本部	P36
	【富士山工場】熱中症勉強会実施	アサヒ飲料株式会社	P37
	笑顔で熱中症予防2019「熱中症パトロール」	株式会社 神戸製鋼所 神戸総合技術研究所	P37
	「熱中症対策カフェ」オープンしています!!	株式会社江口組	P38
	ひと涼みませんか Part2 -多世代の方々に熱中症を学んでもらおう-	一般財団法人日本農村医学研究会 日本農村医学研究所	P38
優良賞	全社技術検討会(安全大会)の実施	株式会社 ダイワ技術サービス	P50
	社内報にて熱中症予防の啓蒙実施/動画作成の告知	日清医療食品株式会社	P50
	工事現場における熱中症対策	横山建設株式会社	P50

外国人おもてなし部門 **外国人への啓発を積極的に展開した取組を表彰**

最優秀賞	ホテル来館ゲスト等へ熱中症予防の啓蒙活動を実施	株式会社ホテルオークラ東京ベイ	P20
	店内モニターや店内放送・POPを活用し、多言語で熱中症予防を呼びかけ	株式会社パンパシフィックインターナショナルホールディングス	P21
	訪日外国人に向けた熱中症啓発プロジェクト	跡見学園女子大学 石渡ゼミ	P22
優良賞	熱中症予防呼びかけのぼり旗を作成・設置	小山市役所 健康増進課	P51
	みんなでひと涼み! クールシェア・スポット	甲府市役所	P51
	街に涼をお届け!『打ち水プロジェクト』	東和産業株式会社・東和アミューズメント株式会社	P51

熱中症ケア部門 **高齢者や子どもなど熱中症弱者への啓発を展開した取組を表彰**

最優秀賞	熱中症予防アンバサダー	館 林 市	P23
	台風15号災害(千葉県)被災地熱中症対策支援	大作商事株式会社	P24
	熱中症予防プロジェクト ~健康教室 予防医療への進化~	倉敷中央病院付属予防医療プラザ	P25
優秀賞	「おふろの熱中症対策」への取組み	株式会社ノーリツ	P39
	高齢者の熱中症予防訪問2019	大阪きづがわ医療福祉生活協同組合	P39
	飲みたいものを自分で作ろう	特定非営利活動法人野の花ネットワーク	P40
優良賞	乳幼児から高齢者まで幅広い世代に向けた熱中症予防啓発プロジェクト	京 都 市	P52
	熱中症対策事業	調布市役所 高齢者支援室 高齢福祉担当	P52
	熱中症予防出前講座	あさぎり町役場	P52
	3種のピラで行う、地方自治体との熱中症予防啓蒙活動 ~「一般向け」「職場向け」「高齢者向け」~	日本生命保険相互会社	P53
	熱中症対策講義~薬局からのサポートを目指して~	わかくさ薬局	P53
	省エネ VS 職員の取組み	特別養護老人ホーム 恒春ノ郷	P53

スポーツ部門 **スポーツシーンでの啓発を積極的に展開した取組を表彰**

最優秀賞	熱中症対策ゼルビアキャンペーン	町田市役所	P26
	スポーツ活動時の水分補給	大塚製薬株式会社	P27
	2019年度東海大学学園オリンピックスポーツ大会 熱中症予防ガイダンス	東 海 大 学	P28
優秀賞	熱中症予防啓発イベント @川越市スポーツ少年団体育祭	デサントジャパン株式会社	P40
	熱中症対策アドバイザー資格を取って、自ら啓発活動しよう	桐蔭横浜大学 スポーツサポートセンター	P41
	夏の野球応援に対する熱中症対策への取組み	学校法人小林学園本庄東高等学校	P41
優良賞	熱中症予防セミナー(小学生サッカーチーム編)	ERP下鴨南治療院	P54
	熱中症予防プロジェクト	鳥取県立米子産業体育館	P54
	本当のクーリングブレイク啓発@佐野市運動公園	一般社団法人フットボールクラブ朱雀	P54

新人賞
奈良市(健康医療部医療政策課) / 株式会社 ダイワ技術サービス / 学校法人小林学園本庄東高等学校 P55

熱中症対策アドバイザー賞
佐藤 可奈様 / 速水 美智子様 P56
藤原 健様 / 石塚 みよ様 P57

おめでとうございます!

最優秀賞 24団体 **優秀賞** 24団体 **優良賞** 36団体





最優秀賞



官民連携部門 最優秀賞

民間企業との連携

埼玉県熊谷市

民間企業と連携した暑さ対策、熱中症予防の啓発を行いました。民間企業と連携することで、多くの人に魅力のある方法で啓発活動ができました。民間企業のアイデアや得意分野、ターゲット層にあわせて啓発を行うことで、あらゆる角度から市民の方に熱中症を意識してもらい、また楽しみながら知ってもらえたと思います。

(2019年4月～)



< 連携企業実績 >

- | | |
|----------------|----------------|
| ●株式会社LIXIL | ●株式会社伊藤園 |
| ●大塚製薬株式会社 | ●日清シスコ株式会社 |
| ●東芝ライフスタイル株式会社 | ●アンファー株式会社 |
| ●バイオデータバンク株式会社 | ●コールマンジャパン株式会社 |
| ●株式会社明治 | ●ヤクルト |

その他の主な取組

- | | |
|----------------------------------|---------------------------|
| ○熱中症対策キーパー「Cool Crew(クールクルー)」の出動 | ○涼くまグランプリ(熊谷版ひと涼みアワード)の開催 |
| ○小・中学生への熱中症対策強化 | ○「クックパッド」熊谷公式キッチンでの啓発 |
| ○車道・歩道・歩道橋の遮熱化 | |



★審査ポイント★

10社もの民間企業と連携している点が、評価されました。保育所への商品提供や、実証実験&研究など、連携内容の幅も非常に広く、これまでにない新しい啓発方法にチャレンジしました。

受賞団体コメント

官民連携部門 最優秀賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。本年は、これまで行ってきた暑さ対策事業を継続するとともに、民間企業や大学等と連携することで、その専門的な知見や技術を広く市民の皆様様に周知し、日常生活等に生かしていただくことができました。来年も、賛同会員の皆様とスクラムを組み、熱中症で命をなくす方、かかる方を少しでも減らせるように力を注いでいきたいと考えております。



官民連携部門 最優秀賞

熱中症予防声かけプロジェクト出陣式&地方自治体実施の85イベントに熱中症予防啓発ツールを提供

株式会社ココカラファイン

各自治体で開催された出陣式や熱中症予防イベントに、合計24,480本のミネラルウォーターとリーフレットを提供。

また、千代田区、福岡市、西宮市、町田市、四日市市の出陣式に社員が参加し、地域の皆さまへ熱中症予防の声かけを実施。

各地で開催される出陣式すべてと、各地方自治体で開催される熱中症予防イベント(計85回)にミネラルウォーターとリーフレットを提供し、熱中症予防に寄与した。

(2019年7月1日～8月31日)



その他の主な取組

- 全国店舗での無料ウォーターサーバーの利用案内
- 当社の店舗イベント及び参加したイベントにて熱中症予防を啓発



★審査ポイント★

プロジェクトを通じて、全国の自治体との連携を年々強化している点が、評価されました。全国にドラッグストア店舗を持つ強みを活かし、地域密着型の予防啓発を、様々な形で幅広く実施しました。

受賞団体コメント

官民連携部門 最優秀賞の受賞、大変光栄に存じます。弊社ココカラファインでは、おもてなしの取り組みとしてほぼ全店舗にウォーターサーバーを設置しており、夏場はひと涼みできるポイントとして地域の方にご活用いただいております。本年度は上記に加え、各自治体様の出陣式を含む7～8月に開催された約100の健康増進イベントにおいて、計3万本以上の500mlミネラルウォーターと熱中症予防パンフレットを配布し、熱中症予防啓発活動を拡大することができました。来年度は地域に密着した店舗運営を目指す企業として、さらに各地域の自治体様との連携を強化していきたいと考えております。



官民連携部門 最優秀賞

くらしおDayイベント

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会

最
優
秀
賞

7月3日の「塩と暮らしの日」に関連したイベントとして、全国3カ所で「くらしおDayイベント」を開催しました。

熱中症対策には塩分が必要なことをPRするとともに塩飴などを配布して、活動のPRや熱中症への注意喚起を行いました。

(2019年7月3日～13日)



＜ 開 催 地 ＞

- 東京都港区／品川駅周辺：約2,100名に啓発
- 岡山県岡山市／シティライトスタジアム会場周辺：約3,100名に啓発
- 徳島県鳴門市／鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム：約2,100名に啓発

その他の主な取組

- 秩父宮みなとラグビーまつり2019
Supported by ASAGAMI Corporation
- 「みやぎ超!! 元気まつり2019」で熱中症対策を啓発
- 夏休み塩の学習室においてウチワを配布
- 倉庫での熱中症対策に協力
- 「土浦桜川親水フェスティバル」で塩飴やウチワを配布



★審査ポイント★

全国の自治体やスポーツ関連団体と連携し、積極的に啓発活動を行った点が、評価されました。塩飴の提供だけでなく、スタッフの方が直接会場に出向き、多くの人に声かけを行いました。

受賞団体コメント

3年連続の受賞、大変光栄です。「くらしお(塩と暮らしを結ぶ運動)」は、塩業界及び関係業界を挙げての活動です。今年も昨年以上に、全国各地のイベント等で、熱中症対策をはじめとする塩の大切さをお伝えしてきました。今回評価いただいた「くらしおDayイベント」では、7月3日「塩と暮らしの日」前後に、全国複数箇所での塩飴の大規模配布を行いました。今後も、様々な活動に取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。



団結部門 最優秀賞

紙芝居の読み聞かせ (3匹のこぶたと熱中症おばけ)

静岡県富士市立岩松北小学校

地区の中学校の保健委員会生徒から「3匹のこぶたと熱中症おばけ」の紙芝居が、10部届きました。

保健委員会児童20人で練習をして、給食後の昼休み、1年生から4年生460人に、オープンスペース等、数カ所で、読み聞かせを行いました。

中学生からプレゼントされた紙芝居は、意欲につながり、読み手や聞き手にも、より興味関心が高くなりました。

(2019年7月11日)



その他の主な取組

- 上手なエアコンの使い方
- 手作りスポーツドリンク
- グリーンカーテンの種の収穫



★審査ポイント★

小学校と中学校が連携したこと、さらに子どもたちが主体となって活動した点が、評価されました。昨年までとは違った新しい切り口や手法を取り入れて、子どもたちが積極的に取り組める啓発活動を実施しました。

受賞団体コメント

昨年に引き続き、最優秀賞の受賞、大変光栄に存じます。本年度は、小中連携をテーマに中学校と交流し、活動を広げて取り組みました。小学校から中学校へ、中学校から小学校へ。保健委員会の子どもたちが、主体的に情報交換しながら、活動を展開してきました。また、エアコンが全教室に入ったことから、環境に配慮した使い方をSDGsの目標と合わせて考えています。今後も、子どもたちのアイデアから、主体的で楽しい活動を行っていききたいと思います。



団結部門 最優秀賞

熱中症予防啓発宣言2019を OSGグループで実施!

株式会社OSGコーポレーション

★★★「熱中症啓発宣言2019」★★★

「2019年私の熱中症予防啓発は、これをします!」を宣言。

各自がそれぞれの考えで行動することが一番のエネルギーになります!

今年は各自が考えたテーマで、それぞれに行動をしていただきました。

(2019年6月1日～8月30日)



その他の主な取組

- 「訪日外国人熱中症啓蒙動画(英語・中国語・韓国語)」作成
- 熱中症予防啓蒙冊子「ひと涼みスタイルBOOK」配布
- 浅草の東武ツーリストインフォメーションセンターへ訪日外国人熱中症啓発「折り紙」常設
- 水分補給の習慣を提供! 無料給水ペットボトル配布
- 社内への「熱中症啓発情報」を週1回配信!



★審査ポイント★

社員の皆さんが一丸となりつつ、一人一人が積極的に啓発活動を行った点が、評価されました。社員それぞれが書いたメッセージを持って写真撮影し、社内外への宣言として活用しました。

受賞団体コメント

5年連続最優秀賞。今年は「団結部門」での評価頂き社員一同感謝申し上げます。今年で熱中症予防啓発活動は9年目。水分補給に関わる「水の総合メーカー」として全社一丸で啓発に取り組んでいます。国内啓発も昨年以上に取組みましたが、今年はより「訪日外国人の皆様」に啓発できるように「4カ国語啓発動画」「啓発折り紙」などを作成し取組みました。来年も更なる啓発の輪を広げて行きたいと思えます。



企画・アイデア部門 最優秀賞

ひと涼みカフェ

千代田区

千代田区役所1階の区民ホールで、熱中症予防イベント「ひと涼みカフェ」を開催しました。今年から新たな取組として、キリンビバレッジ(株)の「世界のKitchenから ソルティライチ」の配布と(株)大塚製薬工場社員による熱中症予防講座を行いました。

その他にも、昨年に引き続き経口補水液「OS-1」の試飲会やネッククーラーがもらえる熱中症クイズコーナーなど、楽しみながら熱中症について学ぶことができる企画を沢山盛り込みました。

●来場者数:約800名(昨年の約1.5倍)

(2019年7月17日)



その他の主な取組

- 千代田区広報紙1面での熱中症予防啓発
- 区内ホテルへの啓発品配布依頼
- 私立保育園向け「ほけんだより」による熱中症予防啓発
- 地域における声かけ・見守り活動
- ラジオ番組における「ひと涼みスポット」の紹介



★審査ポイント★

前年度の反省から、イベントのPR開始を早めたり、より涼しげでカフェらしいスペースとなるよう装飾するなど、様々な工夫やアイデアを組み込んだ点が、評価されました。さらに複数の企業の協力を得て、官民一体のイベントを実現しました。

受賞団体コメント

この度は最優秀賞にご選定頂き、大変光栄に存じます。「ひと涼みカフェ」は昨年度から新たに始めた事業で「カフェのように気軽に立ち寄り、ひと涼みできる空間」をコンセプトに、年に一度開催しております。過ごしやすい空間を提供するとともに、民間企業の皆様と連携し、ブース出展や熱中症予防講座など、楽しみながら熱中症予防について学べるイベントを目指して実施しております。今後も新たなアイデアを出し合いながら、普及啓発に取り組んで参ります。



企画・アイデア部門 最優秀賞

大切な人と暑さ対策！ Twitterで声かけキャンペーン

森永製菓株式会社

大切な人に向けた「熱中症に気をつけて！」という声かけの気持ちで、「#大切な人と暑さ対策」というタグをつけたツイートの投稿を募集する、Twitterキャンペーンを実施。投稿してくれた方と声かけをされた相手の方に、オリジナル暑さ対策セットをプレゼント。応募(投稿)総数は、約6,000名。

キャンペーンをきっかけに、キャンペーン参加者だけでなく、その大切な人へも熱中症予防・対策を声かけできた。

また、周りの人に声かけする意識付けも行えた。

(2019年5月21日～7月14日)



その他の主な取組

- 熱中症予防啓発イベントの実施
- 全国の自治体への熱中症予防啓発ツールの無料提供
- 商品パッケージにプロジェクトロゴを使用



★審査ポイント★

多くの方が気軽に参加できるキャンペーンにするために、Twitterを活用した点が、評価されました。自分だけでなく、家族や友人など大切な人と一緒に暑さ対策を、という啓発メッセージが幅広く発信されました。

受賞団体コメント

企画・アイデア部門 最優秀賞をいただき、ありがとうございます。Twitterを活用した取り組みは昨年度も行っていましたが、弊社からのメッセージをリツイートしていただくだけの内容でした。本年度は進展をはかり、プロジェクトの趣旨である人から人への「声かけ」を、デジタルの世界でも具現化すべく企画を練りました。今後も、参加される方々が楽しみながら熱中症予防ができるような活動を行って参りたいと思います。



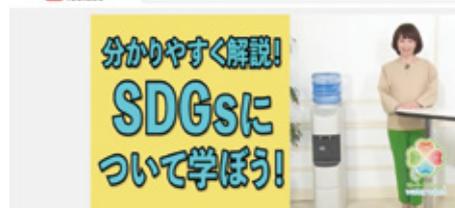
企画・アイデア部門 最優秀賞

SNSを活用した熱中症予防声かけ活動

株式会社ウォーターネット

Instagramにて「笑顔のウォーターネット PHOTOコンテスト」(8月1日～ 31日)を実施し、Facebookページにも告知を行い、夏のスナップ写真を募集致しました。更に今年度は、Facebook・YouTubeチャンネルにてウォーターネットのキャラクターである木佐彩子さんに出演頂き「クローバーニュース」として熱中症予防や紫外線対策など夏に気を付けたい内容を配信し、不特定多数の方に啓蒙活動を実施致しました。

(2019年4月1日～ 10月31日)



その他の主な取組

- 賛同会員企業の募集活動
- サポート資料活用による啓蒙活動
- 地域イベント積極参加で啓蒙ポスター及びウォーターサーバー無料貸出
- 「ウォーターネット オリジナル紙うちわ」を作成・配布



★審査ポイント★

参加や閲覧が気軽なSNSを活用した点が、評価されました。写真投稿キャンペーンとともに、タレントが出演する啓蒙動画を作成＆配信し、より多くの方へしっかりとメッセージを発信しました。

受賞団体コメント

この度は企画・アイデア部門での最優秀賞の受賞、誠に有難うございます。3年連続の受賞、社員一同大変光栄に存じます。本年はSNSを通じた活動において、販売店様やお客様はもちろん、不特定多数の方に弊社イメージキャラクター木佐彩子さんを使った啓蒙動画を配信することで熱中症予防の大切さを知って頂き、熱中症予防の輪を広げて参りました。また、「オフィシャルパートナー」としても3年を迎え、同プロジェクトの賛同会員の募集活動を行い、100社を超えるお申込みを頂くとともに、全国の方々に熱中症予防の声かけを通じて啓蒙活動を行いました。引き続きウォーターネットらしい熱中症予防啓蒙活動に取り組んで参ります！



企画・アイデア部門 最優秀賞

誰もが楽しめるスタジアムを目指して ～保冷材の配布～

日体大FIELDS横浜

日体大FIELDS横浜では、誰もが楽しめる試合会場を目指し、なでしこリーグ1部の主管試合において様々な環境改善に取り組むなかで、熱中症予防の声かけ活動を行なっています。

屋根のない試合会場の観客席にて、声かけとともに「ひと涼みサービス」として保冷剤の配布を実施いたしました。スタッフの自宅に余っている保冷剤を活用し熱中症予防の声かけも一緒に行ないました。

ホーム・アウェイにかかわらず、熱中症弱者の高齢者やお子さま、および応援をされている方々に喜んでいただけました。

(2019年6月16日)



その他の主な取組

誰もが楽しめるスタジアムを目指して…

- 多様な運営スタッフによる熱中症対策アドバイザー取得
- 熱中症予防スタジアムグルメの販売
- 電光掲示板を利用した声かけ
- SNSによる試合前の熱中症対策の声かけ
- 観客席でミストサービス



★審査ポイント★

ひと涼みサービスとして、自宅に余っている保冷剤を活用した点が、評価されました。運営スタッフなどが熱中症対策アドバイザー養成講座を受講し、なでしこリーグ試合会場での対策や観戦客への声かけなどを、積極的に実施しました。

受賞団体コメント

企画・アイデア部門において最優秀賞の受賞、大変光栄に存じます。本プロジェクトへ初めて参加させていただくことで、アドバイザー取得による適切な知識とともに効果的かつ実践的な対策をとることができ、観客席での保冷剤の配布という身近なアイデアも生まれました。来年度も引き続き誰もが楽しめる試合会場を目指し、ファン・サポーターの皆様の熱中症予防、ならびに声かけプロジェクトの普及啓発に取り組んでまいります。



イベント部門 最優秀賞

熱中症予防啓発イベント 「熱中症予防声かけ出陣式2019」

多治見市役所

全国の自治体とともに熱中症予防声かけ出陣式を開催しました。

今年度は協働企業の「株式会社伊藤園」「森永製菓株式会社」「キリンビバレッジ株式会社」と企業ブースを作成し、啓発物品を参加者や来庁者に熱中症予防を呼びかけながら無料配布しました。(約300人が参加)健康づくり推進員、食生活改善推進員、TGK48(多治見の元気高齢者、ヒップホップダンスパフォーマンスチーム)、ジョイフル多治見こども園の園児、多治見市のマスコットキャラクターのうながっぱ、ぽかぽか広場を利用している親子、来庁者と一緒に市長のかけ声に合わせて発声を行いました。

(2019年7月1日)



その他の主な取組

○熱中症予防啓発活動「おとどけセミナー 熱中症予防について」



★審査ポイント★

多治見市ならではのオリジナル企画を多く盛り込んだ点が、評価されました。多くの市民を巻き込んだ参加型イベントとなりました。また、協働企業数や配布啓発品の数も、昨年までより増加しました。

受賞団体コメント

この度はイベント部門 最優秀賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。今年は300人以上の参加となり盛大に熱中症予防声かけ出陣式を開催できました。このイベントが市民にも浸透してきていると実感しています。今年もTGK48、健康づくり推進員、食生活改善推進員、(株)伊藤園様、森永製菓(株)様、新たにキリンビバレッジ(株)様の御協力を得て昨年と変化のある啓発活動になりました。今後も多治見市らしい啓発活動に取り組んでまいります。



イベント部門 最優秀賞

全国7箇所の自治体と連携した 啓発イベントの実施

麒麟ビバレッジ株式会社

6月～7月下旬にかけて、渋谷・さいたま・名古屋・大阪・京都・広島・福岡の7都市で、プロジェクトと連携した啓発イベントを実施。各自治体の後援・共催のもとイベントを開催、また自治体職員の方にも参加していただき、官民一体で熱中症予防啓発に取り組んだ。イベント開催期間に合わせ、広告PR展開も連動。また各開催自治体と連携した啓発ツールを作成など、より地域に密着した啓発イベントとして実施した。各会場約5,000人、合計約35,000人に向けて、「世界のkitchenから ソルティライチ」を配布。会場周辺にいる多くの方に、熱中症予防を呼びかけた。

(2019年6月～7月)



その他の主な取組

- 会社をあげての熱中症対策アドバイザー 資格取得
- 公立小学校に無料で児童向け熱中症予防啓発冊子を提供



★審査ポイント★

昨年は全国3カ所だったのに対し、今年は7カ所と、イベント実施場所を拡大。イベント実施時期も6月後半から前倒しにするなど、より幅広く熱中症予防を呼びかけた点が、評価されました。

受賞団体コメント

昨年に引き続き、6～7月にプロジェクトと啓発イベントを実施。今年はより多くの方々に啓発するため、さいたま市・渋谷区・名古屋市・京都市・大阪市・広島市・福岡市の計7都市で開催しました。「麒麟世界のKitchenから ソルティライチ」を各会場5,000本、合計35,000本を配布し、会場にいる多くの方々に熱中症予防を呼びかけました。各自治体が後援、共催でイベントを開催することで連携強化し、官民一体となって熱中症予防を啓発することができました。



イベント部門 最優秀賞

真夏の大規模音楽フェスで取り組む「攻めの救護！」

すみだストリートジャズフェスティバル

毎年8月に開催されている「すみだストリートジャズフェスティバル」は、2日間、屋内外40を超えるステージで演奏が行われる、真夏の音楽イベントである。

観客総数約10万人、ボランティアスタッフ約1,000人が集まる当イベントでは、「熱中症はきちんと対策をとることで防げる!!」を合言葉に、5年前から特に熱中症対策に力を入れている。イベント前からの啓発活動に加え、一般的なイベント救護のように、テントの中でスタッフが要救護者を待つのではなく、救護スタッフが会場全体をラウンドし、過酷な暑さの中で活動するボランティアや観客に介入し、熱中症を未然に防ぐための活動に取り組んだ。

昨年までは毎年、中等度熱中症が発生し、病院へ誘導したケースが数例あったが、今年は軽症のみ、救護テント内の短時間のケアで回復した。

(2018年9月～2019年8月18日)



★審査ポイント★

多くの観客とスタッフが参加するイベントで、徹底した熱中症対策を行った点が、評価されました。事前の各運営会議で熱中症の重要性を伝えたり、開催中には、熱中症リスクが高い場所で重点的に声かけをするなど、幅広い対策を実践しました。

受賞団体コメント

自分たちが一丸となって取り組んできた活動をこのような形で評価していただき、一同大変嬉しく思っております。すみだストリートジャズフェスティバルは、完全ボランティアの音楽フェスです。その中で、熱中症は適切な対策で防げる!と考え、待つのではなく積極的にアプローチする「攻めの救護」を展開し、大きな成果を上げることが出来ました。熱中症対策の肝は、正しく具体的な情報の伝達と、チームワークであると考えます。来年は、更にこの活動を発展させていきたいと思っております。



職場啓発部門 最優秀賞

塩分補給ドリンク配布

株式会社エコ・プラン

○実施場所:大阪CKTC/名古屋CKTC

○対象人数:エンジニア17名

○概要:塩分補給ドリンクを社員に配布。

大阪では半量を冷凍にし、社員が出発前に水を足して持っていけるようにした。

名古屋では冷凍でたくさんストック。

凍らせたドリンクは手に持ったり、体に当てるだけでも気持ちがよく、熱中症対策になった。

凍らせると、水分補給が必要な時にちょうど融けて良かった。

(2019年6月20日～8月31日)



その他の主な取組

- 熱中症講習会
- 営業マンへ空調服の導入
- 社員、お客様への塩飴配布
- 熱中症計で作業現場のリアルな気温・湿度・危険度を確認
- 暑さ指数ボード・一言コメントボードの設置



★審査ポイント★

手作りの冷凍ドリンクの配布は、体を冷やす効果だけでなく、社員同士の思いやりが感じられる点が、評価されました。

日常的にできる新しいアイデアを取り入れながら、社内外への声かけを積極的に行いました。

受賞団体コメント

昨年に続き、最優秀賞職場啓発部門にご選出くださり、誠にありがとうございます。2年連続での受賞、大変光栄に存じます。熱中症予防の啓発活動は今年で6年目となります。今回受賞頂いた取組みは活動を始めた2013年から、毎年やり方を変えながらも継続して行っているものです。塩分・水分補給ができるとともに、体に凍ったドリンクを当てることで体温を下げられ、効果的な熱中症対策を行うことができました。空調メンテナンス・設備工事をメインに事業展開している弊社にとって、熱中症のリスクは避けられません。引き続きエコ・プランらしい熱中症対策を考え実行していきます。



職場啓発部門 最優秀賞

世界へ届け! 熱中症予防声かけ動画 @おもてなしランナー協会

一般社団法人おもてなしランナー協会

皇居周辺ランナーサポート施設や皇居給水サービスボランティアにて、ランナーや皇居を訪れる国内外からの観光客へ熱中症予防の声かけを行う。

また声かけ動画の撮影を行い、皇居ランナビのWEBやSNSで発信することで、より多くの人へ熱中症予防の周知を行う。

2020年が近づいていることもあり、去年までは日本語のみの声かけしかできなかったが、今年は日本語以外の言語での声かけも積極的に行う。

(2019年5月～8月)



★審査ポイント★

ランニング施設のスタッフやランナーが多く参加し、お互いに声かけを行った点が、評価されました。SNSを通じた発信や、外国語での声かけも積極的に行ったほか、千代田区など他団体とも連携し、多角的に活動されました。

受賞団体コメント

この度は「職場啓発部門 最優秀賞」という素晴らしい賞を頂戴し、おもてなしランナー協会/皇居周辺ランナーサポート施設・ランニングクラブ等連絡会一同、大変光栄に存じます。本年度は従来の取り組み以外にも、2020年を意識し、在日・訪日外国人へ向けた多言語による声かけ動画の発信も行いました。来年度はさらに日本を訪れる外国人が増えることと思われるので、「東京の中心 千代田区から熱中症を0に!」を合言葉に、官民一体となって啓蒙・周知活動に一層力を入れていきたいと思ひます。



職場啓発部門 最優秀賞

熱中症ゼロを目指して 暑い職員に「涼」を届けるアイ(愛)デア

社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター

- ①4月18日からWBGT予測値を各職員にメールで配信（委託業者にはプリントして配布）し注意喚起をおこなった。
- ②各部署にWBGT測定器を設置しており、4月からポスター掲示など啓発活動をおこなった。
- ③6月18日に「センター内発表会」で昨年の熱中症対策の取組を職員に報告した。
- ④病棟で入浴介助時速乾性のある服に着替えたり、浴室に水分や塩分チャージタブレットを持ち込みこまめに水分・塩分補給するようにした。
- ⑤施設では、入浴介助時、クールタオル・首に保冷剤を入れる・塩分チャージタブレットを適宜使用した。
- ⑥職員の健康増進活動の賞品を「熱中症対策グッズ」にし、グッズの紹介・使用を試み啓発した。

(2019年4月18日～)



その他の主な取組

熱中症ゼロを目指して 暑い職員に「涼」を届けるアイ(愛)デア

○ミニトマト温室編

○通所リハビリ編



★審査ポイント★

4月の早い時期から熱中症対策に地道に取り組んだ点が、評価されました。「熱中症対策」や「WBGT」という言葉を、日常的に目にしたり耳にしたりする職場環境を実現しました。

受賞団体コメント

昨年に引き続き、職場啓発部門 最優秀賞の受賞、センター職員一同、大変光栄に存じます。この6年間の熱中症対策の積み重ねが評価されたものと感じます。当センターは、脳卒中などでリハビリが必要な方の社会・職場復帰に向け、回復期リハ病棟と退院後の障害者支援施設・通所リハ利用などにより、途切れのないリハビリテーションを行っています。今後も、地道な活動を継続し、熱中症ゼロのよりよい職場環境を目指して努力していきます。

社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター センター長 長岡 博志



外国人おもてなし部門 最優秀賞

ホテル来館ゲスト等へ 熱中症予防の啓蒙活動を実施

株式会社ホテルオークラ東京ベイ

- ホテルのフロントロビーにおいて、冷たいおしぼりと冷水サービスを実施。氷台の上におしぼりを置き、おしぼり脇には氷水を用意した。
 - 冷たいおしぼりと冷水をサービスする設置台を活用し、涼太郎のイラスト入り熱中症予防声かけプロジェクトのスローガンを掲示した。
 - 期間中、ホテル公式Twitterを活用し本日の「暑さ指数」を公開した。
 - 温湿度計付き本日の「暑さ指数」予測パネルを制作、掲示した。
 - 外国人宿泊ゲストを対象に環境省作成熱中症についてのリーフレットを配布した。
 - 外国人宿泊ゲストを対象に、日本の夏の暑さについてのアンケートを実施。ご協力いただいたお客様にはてぬぐいをプレゼント。
 - サクマ製菓様より塩飴を2,000個ご協賛頂き、ゲストへ配布した。
- (2019年7月19日～9月1日)



★審査ポイント★

外国人ゲストに向けて積極的に声かけを行った点が、評価されました。
「暑さ指数」予測パネルには、今年から英語表記を追加。
リーフレットやアンケートなども活用し、外国人ゲストに広く呼びかけられました。

受賞団体コメント

今年も『外国人おもてなし部門』最優秀賞に選出いただき誠にありがとうございます。
外国人のお客様の増加に伴い、例年行っておりました暑さ指数や気温・湿度の掲示に今年は英語表記を追加し、熱中症予防についての啓蒙活動を実施いたしました。外国人のお客様に対し、広く呼びかけができたと思います。今後も工夫を施し、ホテルに来館される日本人のお客様のみならず、外国人のお客様へ向けての啓蒙活動も継続してまいります。



外国人おもてなし部門 最優秀賞

店内モニターや店内放送・POPを活用し、 多言語で熱中症予防を呼びかけ

株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス

以下の取り組みにより国内外のお客さまに多言語で熱中症予防を呼びかけ。

- 暑さ指数による熱中症予防情報を店内モニターで配信
 - 国内グループの店舗網を確認、店内放送/啓発ポスター/POP
 - 啓発動画を店外ビジョン・ホームページで放映
- 環境省「熱中症予防情報サイト」の「暑さ指数」の情報を、弊社キャラクター・ドンペンのイラストで危険度を示し、日本語・英語で店内モニターに配信。また、今年から当社グループ入りしたユニー(株)の店舗ネットワークも活用し、店内放送や啓発ポスター・POPで全国600を超える店舗で熱中症予防啓発を実施しました。

(2019年7月1日～8月31日)



★審査ポイント★

今年はグループの力を活かし、全国600以上の店舗で啓発。毎年、展開規模を拡大させながら、国内外の方に声かけを実施している点が、評価されました。WBGT(暑さ指数)のリアルタイム配信も実施しました。

受賞団体コメント

「外国人おもてなし部門」最優秀賞に選出いただき、ありがとうございます。今年から当社グループに加わったユニーの店舗でも啓発活動を行い、より多くのお客さまに熱中症予防を呼びかけました。また、暑さ指数による熱中症予防情報を店内モニターで日・英で配信し、リアルタイムな注意喚起を行うとともに、オリジナルの熱中症予防啓発ソングで、幅広い年代のお客さまに呼びかけました。今後も当社グループならではの楽しさを追求しながら、お客さまとの接点を大切にしたい啓発活動を推進してまいります。



外国人おもてなし部門 最優秀賞

訪日外国人に向けた 熱中症啓発プロジェクト

跡見学園女子大学 石渡ゼミ

訪日外国人に向けて日本の夏の暑さの危険性を知ってもらい、各自で熱中症の予防対策を心掛けてもらえるよう、2018年から「熱中症啓発プロジェクト」を立ち上げ、2020年までの3年間、啓発活動を行います。

2018年の夏、宿泊施設や観光地などで訪日外国人524人にアンケートとインタビュー調査を行ったところ「欧米人は正しい熱中症対策を取っていない」ことが判明。そこで今夏、東京都庭園協会にご協力いただき、8月5日(月)から10日(土)まで、熱中症予防法を広く知ってもらうためのイベントを、外国人来場者が多い浜離宮恩賜庭園で開催しました。

この活動に関わる学生19名は全員「熱中症対策アドバイザー」の資格を有しています。

(2018年8月～2020年8月)



★審査ポイント★

3年計画で訪日外国人に向けた予防啓発を実施している点が、評価されました。イベントそのものが日本での思い出になるように、という考えから、浴衣を着た学生が、すべて外国語で対応しました。

受賞団体コメント

最も暑かった8月の1週間、毎日、浜離宮恩賜庭園で訪日外国人観光客に向けて熱中症の危険性や予防法を伝えてきた学生たちにとって、外国人おもてなし部門での最優秀賞は自分たちの活動を誇りに思える受賞となりました。2020東京オリンピック・パラリンピックに訪れる外国人観光客が安全に楽しく競技を観戦できるよう、賛同会員の皆様とコラボレーションして熱中症予防の知識を広めたく存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



熱中症ケア部門 最優秀賞

熱中症予防アンバサダー

館 林 市

熱中症は正しい知識があれば防げるものであるため、知識を備えた人材(アンバサダー)を育成し、そのアンバサダーから周りの方々へ熱中症予防の知識を伝えることで熱中症をなくしていこうという取組。

10代以下の熱中症搬送者が例年に比べ多かった昨年の状況を踏まえ、アンバサダーの対象を学校の教職員だけではなく、市内の幼稚園・保育園・認定こども園の教職員・保育士も対象とし、学校や園単位を1つの組織として、保健担当・主任保育士等にアンバサダーになっていただき、学校内や園内において熱中症予防の周知啓発を図ると同時に、その保護者や地域住民と接する際にも周知啓発することで更なる注意喚起を行った。対象者39名(昨年度15名)。

(2019年5月～9月)



その他の主な取組

- 熱中症予防声かけ出陣式2019
- 農作業中の熱中症予防に関する講演会
- 熱中症予防訪問
- LIVE ON SEMINAR
- 熱中症予防声かけ塾
- ～労働現場での熱中症対策～



★審査ポイント★

昨年の状況を踏まえ、対象を幼稚園・保育園・認定こども園に拡大した点が、評価されました。正しい知識を備えた人材の育成に、継続して取り組んでおり、そのの方々を通じて、熱中症予防の声かけの輪を広げました。

受賞団体コメント

この度は、「熱中症ケア部門」において2年連続で「最優秀賞」の受賞をいただき、大変光栄に存じます。熱中症は、正しい知識があれば防げるものであるため、知識を備えた人材(アンバサダー)を育成し、そのアンバサダーから周りの方々へ熱中症予防の知識を伝え広めていく取組として、昨年度から「熱中症予防アンバサダー」事業を開始しました。今年度は、学校の教職員に加え、幼稚園・保育園・認定こども園の教職員・保育士まで対象を広げ、更なる啓発に努めました。今回の受賞を励みに、今後も関係する皆様のご理解ご協力を賜りながら来年度も効果的な熱中症予防啓発に取り組んでまいります。



熱中症ケア部門 最優秀賞

台風15号災害(千葉県)被災地 熱中症対策支援

大作商事株式会社

環境省の要請にもとづき、台風15号被災地・千葉県を訪問して熱中症対策品の配布活動を実施した。

大型バンに対策品を可能な限り積み込み、被災地各地へ訪問し熱中症対策品の直接手渡し配布活動を実施した。要請があった翌日早朝には被災地現地入りし、タイムリーな活動が行えた。

館山市・南房総市・長柄町・富津市・君津市、役所及び民間施設など計10箇所へ、ネッククーラー2,600本、小型扇風機1,400個、扇風機駆動用電池4,000個を現地へ持ち込み直接配布(手渡し)を実施。

(2019年9月)



その他の主な取組

- 熱中症予防労働衛生教育インストラクターの資格取得
- 夏の甲子園・全国高校野球大会にて熱中症対策品として首かけ式扇風機を提供
- 町田市役所様へ町田市xゼルビア町田(Jリーグ)のロゴ入れ
- 令和元年8月 九州北部豪雨災害被災地熱中症対策支援



★審査ポイント★

台風の影響を受けた地域に向けて、いち早く支援活動をした点が、評価されました。各自治体の協力も得ながら、停電被害が継続している被災者に、対策商品を直接手渡しで配布しました。

受賞団体コメント

「熱中症ケア部門」最優秀賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。2016年の熊本地震から開始した被災地における熱中症対策品配布活動も今年で3年目を向かえました。当社1社での始めた活動も、本年実施した「九州北部豪雨災害」支援では電池メーカーのマクセル(株)様及び九州大学アメリカンフットボール部様の協力のもと合同支援活動を実施、また「台風15号千葉災害」においては環境省様より直接支援要請を受けるなど、支援、協力団体が拡大したことでより効果的な支援活動が実施できたと考えております。

今後も活動の輪を拡げ災害被災地における熱中症予防活動に邁進する所存です。



熱中症ケア部門 最優秀賞

熱中症予防プロジェクト ～健康教室 予防医療への進化～

倉敷中央病院附属予防医療プラザ

当施設の基本方針の一つである『地域住民に、専門性を生かした身体活動・生活指導などの健康教育を行う疾病予防拠点を目指す』ことを目的とした健康教室の一環として、近年夏に多発している熱中症の予防に対する啓発活動を開始しました。

内容としては、熱中症の症状および対策、適切な処置、予防や処置に役立つイオン飲料水・経口補水液の特徴などを講義形式の中でクイズも取り入れながら啓蒙活動を実施しました。受講者は当施設の検診者のみならず、地域住民の方にもご参加いただいております。2019年6月から開始し、現在までに30回実施いたしました。

(2019年6月～)



★審査ポイント★

健康教室の一環として、夏期に30回も啓発活動を実施した点が、評価されました。受講者が参加できるクイズを取り入れたり、日常生活でできる対策を伝えるなど、幅広い年齢層の方々に質の高い声かけを実施しました。

受賞団体コメント

この度は、熱中症ケア部門 最優秀賞を受賞いただいたこと、大変光栄に存じます。当施設では熱中症の予防に対する啓発活動を、健診を受けられた方や地域の方への健康教室の一環として「call & response」をキーワードに開始しました。受講者が参加でき、実際の日常生活で活用できる内容を盛り込むことに力を入れて行いました。今回の受賞を励みに、今後も多職種と連携を取り、より一層啓発活動に取り組んでまいります。



スポーツ部門 最優秀賞

熱中症対策ゼルビアキャンペーン

町田市役所

市内で活躍しているサッカーチーム「FC町田ゼルビア」のホームゲームで、熱中症対策キャンペーンを開催しました。

< イベント広場ブース内 >

- 熱中症対策物品の配布
(オリジナルネッククーラー、塩飴、うちわなど)
- 熱中症対策クイズの実施
- 輪投げコーナーの設置
- Z劇場(イベント会場ステージ上)での来場者への呼びかけ(新)
- 来場者の「私の熱中症対策宣言」の記入・掲示(新)
- ゼルビア選手サイン抽選会(新) ※抽選で50名

< 試合会場内 >

- 熱中症注意喚起アナウンス放送
- 電光掲示板表示
- FC町田ゼルビアうちわの配布(新)



その他の主な取組

- オリジナルネッククーラーを作成、配布
(FC町田ゼルビア、大作商事株式会社と連携)
- 健康気象セミナーの開催
(大塚製薬株式会社との協定に基づく事業)
- 東京2020 自転車ロードレース競技
テストイベントにおける熱中症予防啓発
- 高齢者のご自宅へ直接届く啓発



★審査ポイント★

Jリーグ試合会場で、昨年からさらにパワーアップしたイベントを実施した点が、評価されました。昨年より多くの団体と連携、また試合会場内の啓発メディアや場所も増やし、より多くの方に声かけを実施しました。

受賞団体コメント

スポーツ部門最優秀賞の受賞、職員一同、大変光栄に存じます。今年は、「熱中症弱者への啓発」と「気温上昇の早期化・長期化への対応」をキーワードに、関係12団体の皆様との連携や電子媒体の活用等により、効果的・効率的な熱中症予防に取り組みました。「熱中症対策ゼルビアキャンペーン」では、FC町田ゼルビア・塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会・大作商事株式会社様と密に連携し、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、スポーツの分野での積極的な啓発活動を展開しました。今回の受賞を励みに、今後も関係する皆様のご協力をいただきながら、市民に向けてより効果的な熱中症予防の普及啓発に取り組んでまいります。



スポーツ部門 最優秀賞

スポーツ活動時の水分補給

大塚製薬株式会社

猛暑の中開催される大会が安全に実施できるよう、ポカリスエット等の飲料を活用いただいている。大会前に熱中症対策の説明会を実施したり、熱中症対策アドバイザー養成講座の受講案内、今年改訂された「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」に基づき、新たな熱中症対策としてアイススラリーを用いた身体冷却のポイントを紹介するなど、積極的な水分電解質補給や身体冷却の促進に努めている。

(2019年7月24日～10月8日)

- 全国中学校体育大会、近畿地区で実施。(8月17日～25日)
選手・監督15,000人、スタッフ10,000人
- 全国高等学校総合体育大会、南部九州地区で実施。
(7月24日～8月20日)
選手・監督36,000人、スタッフ24,000人
- 国民体育大会、茨城県で実施予定。(9月28日～10月8日)
選手・監督22,000人、ボランティアスタッフ12,500人



その他の主な取組

- 関連省庁等との連携
- 熱中症対策アドバイザーへの協力
(社員による熱中症説明会)
- 都道府県と協働での熱中症予防啓発活動



★審査ポイント★

全国規模のスポーツ大会の現場で、多くの選手・監督・スタッフに向けて啓発した点が、評価されました。大会開催前の説明会実施や、水分電解質補給や身体冷却を促進するなど、具体的な対策を実施しました。

受賞団体コメント

最優秀賞受賞、誠にありがとうございます。弊社は1992年から地道に熱中症への啓発活動を取り組んでおります。ついに全国47都道府県と健康に関する連携協定を締結致しました。自治体との協働により、年々幅のある活動に広げて頂いており、大変感謝しています。一方で課題もあります。急速な地球温暖化と皆さまのご尽力とで、これほど熱中症啓発活動が盛んになった今でも、「自分とは関係ない」「自分は大丈夫」と他人事として捉えられるケースが多いように思います。生活者全員が自分事として捉えるきっかけを持つ『工夫』を、来年度も引き続き目指していけたらと考えています。



スポーツ部門 最優秀賞

2019年度東海大学学園オリンピックスポーツ大会 熱中症予防ガイダンス

東海大学

全国の東海大学付属高校14校が湘南キャンパスに集い、猛暑の中、9種目の競技で熱戦が繰り広げられました。初日の開会式直後のガイダンスで、選手が大会期間中をはじめ、今後のスポーツ活動中における熱中症予防を中心に安全かつ事故防止としての教育の一環において、同大学運営事務局のサポートをはじめ体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科学生中心による啓発活動で、熱中症予防を参加者約2,500名の高校生並びに引率教員にレクチャーしました。大会3日間を通して熱中症の症状が発生した高校生は2名でした。(いずれも軽症)
また、運営スタッフにおいては、0名でした。



★審査ポイント★

高校のスポーツ大会で、体育学部の大学生が中心となって啓発活動を行った点が、評価されました。ガイダンスでは流行の芸人ネタを参考に笑いを交えながら説明するなど、参加者を飽きさせない工夫をしました。

受賞団体コメント

この度は、スポーツ部門最優秀賞という名誉な賞をいただき、光栄に存じます。東海大学スポーツ教育センタースポーツ課は、本学ならではの学園オリンピックスポーツ大会を通して、日本全国にある付属高校の「友情の輪」を広げる教育活動を行っております。本大会において、熱中症に対する知識を全ての参加者に周知することで、良いパフォーマンスを発揮することができたと感じております。今後も参加者が安全に大会へ参加できるよう努力して参ります。



優 秀 賞



官民連携部門 優秀賞

熊谷市暑さ対策プロジェクト会議を実施!

熊谷市立荒川中学校

熊谷市暑さ対策プロジェクトチーム代表者(熊谷市役所職員)と本校の生徒会+保健委員長、保健副委員長で、これからの熊谷市の暑さ対策について話し合いました。また、市民の方に熱中症への正しい知識を普及するために、「ミニクイズ」の内容について意見を出し合いました。中学生として知っておきたい、熱中症の知識についてまとめて提案しました。

熊谷市暑さ対策プロジェクトチームの方からは、中学生の意見を参考として、熱中症についてのクイズや、塩飴を配布するためのパッケージを作成する予定です。

(2019年3月12日)



その他の主な取組

- 来年度の暑さ対策アイデア検討会
- 熱中症対策講習会で2年生が心臓マッサージとAEDの使い方を実習!
- 熱中症予防啓発活動をイオン熊谷店で実施!

受賞団体コメント

官民連携部門 優秀賞という素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。本校は、熊谷市「暑さ対策」地域へ発信!中学生事業の一環として熱中症予防啓発の横断幕やのぼり旗の作成、熱中症予防啓発活動としてラグビーWC観戦で熊谷市を来訪された方へ「星川夜市」のイベントで「クールスカーフ、うちわ、塩飴、サブレ、保健委員会だより」を観測史上最高記録である熊谷市の気温41.1℃にちなみ411セットを配付することができました。今後も、中学生から熱中症予防や対策について地域へ発信していく所存です。



官民連携部門 優秀賞

はちおうじまちなか避暑地

八王子市

市内の商業施設・公共施設の協力店舗を休息ができる場所として開放し、熱中症予防や家庭の節電、地域活性化につなげています。

PRポイント①:設置施設は、包括連携協定を締結している東京造形大学の学生がデザインしたポスターが目印!

PRポイント②:広報はちおうじ、ホームページ、Facebook、八王子FM、地域新聞などで事業をPR。
八王子FMでは、熱中症についての豆知識を併せて発信!

PRポイント③:まちなか避暑地設置の公共施設では、STOP熱中症ポスターの掲示、併せてみどりのカーテンの設置施設も多数!

(2019年7月15日~9月30日)



その他の主な取組

- 市民・事業者向け「みどりのカーテンコンテスト」

受賞団体コメント

この度は、官民連携部門「優秀賞」という素晴らしい賞を頂き、誠にありがとうございます。今年度は、まちなか避暑地のPRに力を入れようと、東京造形大学にご協力いただき、学生のデザインしたポスターを使用したほか、ラジオ放送局「八王子FM」や地域新聞にも掲載され、新たな参加事業者にも多数ご協力いただきました。来年も広く市民にきめ細やかに啓発を行い、熱中症予防の輪を広げていきたいと思っております。



官民連携部門 優秀賞

ミネラル塩飴発売

株式会社ブルボン

本プロジェクトロゴを使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」を製作、販売。個包装にも本プロジェクト公式キャラクター涼太郎を使用。コンビニエンスストア、スーパーにて採用になりました。
(2019年3月26日～)



その他の主な取組

- 社内での熱中症予防啓発活動
- 菓子食品新聞 ミネラル塩飴掲載
- 三条市環境課主催「かんきょう庵で花火大会を鑑賞しませんか。」商品提供

受賞団体コメント

4年連続「官民連携部門 優秀賞」という素晴らしい賞を頂き、大変光栄に存じます。また、「涼太郎」を使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」を「新潟県三条市環境課主催 かんきょう庵で花火大会を鑑賞しませんか。」に提供させて頂きました。今後も、「ひと涼み」という日本らしい習慣を、さまざまな形で呼びかけて、社会全体に広げる活動を続けてまいります。



官民連携部門 優秀賞

炎天夏塩飴の販売とサンプリングの実施

サクマ製菓株式会社

毎年協賛している炎天夏塩飴の販売と、イベントへの協賛もサンプリングを提供する形で行いました。今年は、昨年よりも1件多い、福山市役所様「熱中症啓発キックオフイベント」、ホテルオークラ東京ベイ様、千代田区様「ひと涼みカフェ」、環境省様「大手町・丸の内・有楽町 夏祭り2019」に塩飴の提供を行いました。
(2019年3月25日～)



受賞団体コメント

官民連携部門優秀賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。弊社は賛同会員として9年目、「飴をあげる」という簡単なアクションで気軽に楽しく「声掛け運動」ができる「炎天夏塩飴」での啓発プロジェクト7年目となります。本年は、福山市役所様やホテルオークラ様、千代田区様の他に、大手町・丸の内・有楽町夏祭り2019でもサンプリングの協賛をさせて頂きました。来年度は、さらに皆様と連携し、1件、2件とより多くの活動をしていきたいと思っております。



団結部門 優秀賞

「行田市熱中症おたすけ隊」出前講座

行 田 市

- 「熱中症おたすけ隊」(ボランティア)の養成
市民けんこう大学院修了生から応募のあった27名に、熱中症おたすけ隊アンバサダー講座を実施。
- 令和元年度「行田市熱中症予防推進大会」を開催。(参加者192名)
- 「熱中症おたすけ隊」による出前講座の実施。
(全28回 1,353名 ※予定含む)
- 健康づくり相互応援協定で、市民の健康づくりを後押し。
(2019年4月5日～8月30日)



受賞団体コメント

団結部門「優秀賞」の栄誉を賜り、大変光栄に存じます。
「熱中症おたすけ隊出前講座」は、大塚製薬株式会社様の御協力をいただきながら、市民による市民のための“伝え・伝わる”活動として実施してきました。本年度は昨年度と比較して実施件数1.4倍、参加人数2.4倍と活動の機会が大きく広がってきております。今後も熱中症搬送件数ゼロを目指し、市民の皆さんと力を合わせて頑張ります！



団結部門 優秀賞

チームメンバー全員で熱中症対策プロジェクト

大 東 文 化 大 学

本学体育連合会所属の運動部を対象に、大塚製薬株式会社から講師(井口友里氏)を迎え「熱中症対策アドバイザー養成講座」を開催した。
39運動部の代表者が養成講座を受講し、熱中症対策アドバイザーとして39名が認定を受けた。
9月5日現在、25の運動部において啓発活動が行われ、662名の学生が熱中症予防・対策について、知識を身につけると共に活動時等における対応力を身につけた。
多くの学生が、熱中症に対する理解を深め、熱中症予防・対策についての知識を身に付けた結果、救急搬送者が減少した。
(2019年6月～9月)



受賞団体コメント

団結部門の優秀賞をいただき、大変光栄に存じます。
本学は、運動部に所属する学生の割合が、全学生数の13.4%を占めており日頃から活発な活動が行われる中、熱中症発症率も高くなってまいりました。本年度は、大塚製薬様のご協力により、熱中症対策アドバイザー養成講座を開催し39名が認定を受け、啓発活動を行いました。今後は、大学内の活動に留まらず、行政、民間団体とも連携し啓発活動を行っていききたいと思います。



団結部門 優秀賞

クールシェア版街なかゼミナール

公益社団法人 熊谷青年会議所

今年で3年目のクールシェア版街なかゼミナール。熊谷の魅力的な48店舗が参加しています。そのお店の方が先生となり、秘密のレシピやプロのコツをゼミナール形式で開催しています。特に今年は日本一の暑さを逆手に取り、クールシェア版街なかゼミナールに涼しいおもてなしを加え、「熊谷ならではのおもてなし」として取り組んでおります。

この取り組みは熊谷市内に7万部、市報に折り込みで配布する「クールシェアくまがやマップ」に掲載しております。

(2019年6月1日～9月30日)



その他の主な取組

○クールシェアくまがやキックオフイベント～涼熊祭～

受賞団体コメント

団結部門で優秀賞の受賞、大変光栄に感じております。本年は日本一の暑さを逆手に、涼しいおもてなしを地域内外の方々に市内48店舗で体験交流として提供し、熱中症対策と地域活性化に向けて取り組んで参りました。来年度は更に、ラグビーワールドカップ2019開催地としてのメリットを活用し、訪れる方々に暑いけど涼しいおもてなしがある、魅力ある熊谷を発信して参ります。



企画・アイデア部門 優秀賞

映画タイアップポスターの作成

大阪市役所

映画「ミュウツウの逆襲EVOLUTION」と連携したポスターを作成し、熱中症啓発の取り組みを行いました。

予算をかけずにポスターを作成。

大阪市内の保育所や幼稚園、スポーツ施設などに掲示を依頼し、啓発にご協力いただきました。

(2019年7月)



その他の主な取組

○オリジナル「うちわ」「ポスター」「リーフレット」を作成・配布
○たそがれコンサートでのうちわ配布

○けんこうマルシェにおいて熱中症啓発うちわを配布
○「てんしば」での熱中症予防啓発物品の配布

受賞団体コメント

この度は企画・アイデア部門優秀賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。本年度は映画「ミュウツウの逆襲」と連携して作成したタイアップポスターにより、比較的若い世代にも呼びかけることができたのではないかと考えております。今後も、ホームページやうちわなどの啓発物品等を活用しながら、市民のみなさまに熱中症の正しい知識を持っていただき、予防につながるよう幅広く啓発を行ってまいります。



企画・アイデア部門 優秀賞

日本初!日傘のシェアリングで熱中症予防!

株式会社Nature Innovation Group

環境省・熱中症予防声かけプロジェクトと共同で、オリジナルデザインの日傘を100本製作し、渋谷区・台東区などの行政を巻き込み、区の施設やその他の施設で傘のシェアリングサービスを行なった。

男性に日傘が浸透しない要因として、体験したことがないから日傘の効果を実感できていないということがあげられる。そんな中、お試して日傘を安く借りられて、いつでもどこでも返せるという環境を整えることにより、日傘の効果や良さを知ってもらうなど、ムーブメントを起こすための工夫を行なった。また、日傘をさしていてもかっこいいと思えるようなデザインを施した。

今後もオリンピックに向けて、各行政や自治体と連携を行い、日傘文化の浸透を行って行く。

(2019年6月1日～)



受賞団体コメント

優秀賞を頂戴し、大変光栄です。

今年度は、環境省様と熱中症予防声かけプロジェクト様と共同で、オリジナルの日傘を製作し、その日傘をシェアリングすることにより、多くの方々に安く必要な時に限り日差しを避けるという体験を届けることができました。

今後も引き続き、日傘をさす文化を当たり前にするにより、熱中症予防の啓発に取り組んでまいります。



企画・アイデア部門 優秀賞

デジタルサイネージによる熱中症の注意喚起

NTTテクノクロス株式会社

弊社製品「ひかりサイネージ」による、熱中症予防情報の提供、注意喚起を行っています。

昨年より、環境省が提供する「暑さ指数(WBGT)」データを定期的に自動取得し、熱中症の注意レベルをリアルタイムに配信するコンテンツを提供しています。

お客様へのオプションコンテンツとしてご好評をいただいておりますが「ピンポイント情報だけではなく、今後の予測も知りたい」というお客様の声を受け、時間帯別に暑さ指数の予測を表示するコンテンツを作成しました。

「屋内にいても外の様子が変わり、外出時や帰宅時の参考になる」「予測をもとに予定を立てられる」という声をいただいております。

(2019年7月～)



受賞団体コメント

熱中症の注意指数の予測をタイムリーに配信するサイネージコンテンツを作成し、提供することで、熱中症の予防喚起を行いました。コンテンツを実際に放映したところ、「屋内にいても外の様子が分かり、外出時の参考になる」「予測をもとに予定を立てられる」という声をいただきました。来年度も引き続き熱中症予防喚起に取り組みつつも、今冬はインフルエンザの注意指数コンテンツを作成するなど、役立つコンテンツ作りに注力していきたいと思っております。



企画・アイデア部門 優秀賞

啓発エリアを品川から城南地区へ

東京都理容生活衛生同業組合 城南ブロック

昨年までは品川支部だけで啓発運動をしていました。
 今年から目黒、世田谷、大田、品川を合わせた城南ブロックで啓発運動を
 することになりました。今回は目黒、世田谷、品川の430店舗で行われ
 ます。店頭・店内にポスターを掲示、各店舗による様々な熱中症対策をして
 います。
 品川以外の地域は初めての試みなので、初心に戻って、誰にでも気軽に
 出来る啓発運動をしています。

(2019年7月～9月)



その他の主な取組

○日刊スポーツに掲載されました

受賞団体コメント

企画・アイデア部門優秀賞の受賞大変光栄に存じます。今年度は品川区の理容組合から城南ブロック(目黒・世田谷・大田・品川)まで啓発運動の範囲を拡大し活動しました。来年度に向け、既にこの啓発活動がより浸透するように企画を考え動き始めています。今後もこの活動を通じて時代と地域のオアシス的存在を目指してまいります。私達城南ブロックはこれからもずっと変わることなく、理容師として一生懸命仕事をして社会に貢献してまいります。



イベント部門 優秀賞

イオンモール倉敷／伊東家の省エネ体験で熱中症対策コーナー 6回目

株式会社健康日本総合研究所／倉敷・総社温暖化対策協議会

倉敷・総社温暖化対策協議会の省エネグループが毎月1回イオンモール倉敷で省エネ体験コーナーを実施しているため、適応グループ熱中症対策班と合同で熱中症のポスター展示、液晶温度計付熱中症予防カード、パンフレットの配布、医療機器の血管年齢測定器アルテットを活用して血管年齢測定を行いました。
 地元の高校・大学からボランティアを受け入れ、5人が協力してくれました。彼らは、来場者に説明するため熱中症予防カードや、血管年齢測定器の説明を熱心してくれました。
 8月21日13時30分頃、通算来場者5,000名を達成しました。
 (2019年8月21日)



その他の主な取組

○くらしき環境フェスティバル／倉敷・総社温暖化対策協議会／適応グループのコーナーで熱中症対策
 ○医者が教える熱中症対策／柁(エイ)出版社に液晶温度計付熱中症予防・救急医療情報カードが掲載されました。

受賞団体コメント

V8達成です。昨年度から(株)健康日本総合研究所と倉敷・総社温暖化対策協議会(くらそう)との協働事業になります。地球温暖化対策は緩和策と適応策が必要であり、協議会に適応グループ熱中症対策班が創設されました。イオン倉敷ではくらそう省エネグループは毎月イベントを行っており、令和2年1月15日にはメイン広場で100回記念イベントが行われます。熱中症対策の一環として血管年齢測定アルテットを活用した熱中症リスク者の早期発見に取り組み、季節に関係なく熱中症対策の意識の高揚を図ります。



イベント部門 優秀賞

熱中症予防啓発イベントで熱中症対策品として商品提供

赤城乳業株式会社

○2019年6月1日～2日、代々木公園で実施された「エコライフ・フェア」において、環境省の熱中症予防啓発ブースで、予防啓発の一環として、「ガリガリ君」を2,000個提供しました。

○2019年7月8日～9日、福岡市天神駅ライオン広場で実施された、環境省主催の熱中症予防啓発イベントで、予防啓発の一環として「ガリガリ君」を3,000個提供しました。

多くの方に、ガリガリ君をきっかけにして熱中症予防を声かけできました。ガリガリ君のおかげで笑顔溢れる予防啓発となりました。

(2019年6月～7月)



その他の主な取組

○熊谷市の階段アート事業に熱中症予防啓発デザインのPOPで参加

受賞団体コメント

イベント部門優秀賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年はエコライフ・フェアでガリガリ君の無料配布を実施させていただきました。エコと熱中症の啓蒙活動に、少しでも貢献できたらと思います。今後も引き続き、日本の将来を考えた活動に取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



職場啓発部門 優秀賞

猛暑を乗り切る! 暑熱順化トレーニング

にかほ市消防本部

夏場の暑い環境に対応できる体をつくるため、本格的に暑くなる前の時期に暑熱順化トレーニングを実施しました。出勤時同様に防火衣を完全装着し10分間消防庁舎周囲のランニングを実施。走る前後の体温・脈拍・SpO₂を測定し、順化状況を確認するという取り組みです。

本格的な猛暑の時期には暑熱順化が形成されるように、気温が高くなる前から少しずつトレーニングを開始しました。

6月の開始当初と比較し、8月の終了時には脈拍の上昇が抑えられたこと、隊員が感じる身体的負担が少なくなったことから、トレーニングを重ねるにつれ順化が形成できてきたと考えます。この取り組みが功を奏し、8月末現在署員の熱中症発症はありません。

(2019年5月10日～7月31日)



受賞団体コメント

職場啓発部門優秀賞の受賞、消防本部一同、大変光栄に思っております。他所で実施している方法を参考に、自分たちなりのやり方を模索し、取り組んで参りました。2年目となる来年度は、今年度の反省を活かして更に工夫を重ね、今後も熱中症ゼロの職場づくりに努めていきます。



職場啓発部門 優秀賞

【富士山工場】熱中症勉強会実施

アサヒ飲料株式会社

熱中症に対する従業員の意識向上、対処知識獲得のため、全従業員対象に熱中症に関する勉強会を実施。(グループ協力会社、委託協力会社も参加)山梨県富士吉田市にある富士吉田工場ともSkypeで接続し参加。従業員が月に1回必ず視聴する、社長・工場長メッセージと同時開催することで全従業員が受講できるように手配した。

ひとり一人の予防意識だけでなく、声を掛け合うといったコミュニケーションも欠かせないことを伝えた。

(アサヒ飲料社従業員受講率100%、委託協力会社16社参加)

(2019年6月10日~17日)



その他の主な取組

- 【明石工場】工場入口に熱中症指数のぼりの掲示
- 【富士山工場】工場見学参加のお客様への熱中症啓蒙活動・WBGT値測定
- 【岡山工場】グリーンカーテン
- 【群馬工場】熱中症対策飲料水の配布

受賞団体コメント

この度は、「職場啓発部門 優秀賞」を受賞させていただき、社員一同、大変光栄に存じます。職場啓発部門でご選いただきましたが、弊社は全国に8工場あり、各工場で職場内のみならず、お客様や、工場見学にいらっしゃるお客様に向けての熱中症啓発にも取り組んでおります。今後も賛同会員の皆さまと共に、さらなる熱中症予防声かけの輪を広げていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



職場啓発部門 優秀賞

笑顔で熱中症予防2019「熱中症パトロール」

株式会社 神戸製鋼所 神戸総合技術研究所

毎週、各職場をパトロールして、熱中症予防を呼びかけました！特に7月下旬から急に気温が上昇した時には、**熱中症予防啓発イベント**で熱中症対策品として**商品提供**実施していきま

しました。今年度より、携帯型の熱中症指数計を装着し、熱中症発症者対応のために緊急対応リュックサックを持参して、パトロールしました。

パトロール中、現場で働く従業員が笑顔で迎えてくれました。毎年、継続することで、お互いに熱中症に気を付けようと声を掛け合い、気遣いあえるようになっており、楽しい雰囲気の中で活動を展開していきま

した。2019年の熱中症の発生は0件でした!!

(2019年5月1日~9月30日)



その他の主な取組

- 笑顔で熱中症予防2019「Green & Eco Project」
- 笑顔で熱中症予防2019「熱中症セミナー」
- 笑顔で熱中症予防2019「地産地消フェア」で健康管理！
- 笑顔で熱中症予防2019「5分間レッスン」情報伝達・啓蒙活動

受賞団体コメント

「職場啓発部門 優秀賞」の受賞、大変光栄に存じます。今年度は、急激な気温上昇に対応するべく、パトロール方法や準備物品なども再点検し、より効果的な活動となるように工夫しました。パトロールだけでなく、食事や睡眠という日常の体調管理に対する活動も併せて展開し、熱中症予防・健康増進につなげました。地道な活動ですが、今後も継続して続けていきます！



職場啓発部門 優秀賞

「熱中症対策カフェ」オープンしています!!

株式会社江口組

工事現場での熱中症対策として、現場の中に「熱中症対策カフェ」をオープンしました。現場で作業をしているすぐ横にオープンすることで、いつでも休憩することができ、飲み物を飲むことができます。メニューは飲み物(スポーツドリンク、お茶など)、熱中症対策キャンディーやタブレット、瞬間冷却剤を用意しました。そして万が一のためにAEDも設置しました。

作業員の皆さんが自分のペースで気兼ねなく休憩することができ、熱中症を発症する人がいませんでした。現場で働く人同士のコミュニケーションが増えました。Twitterに投稿したら、いつもより“いいね”やリツイートが多く反響が多くなりました。

(2019年7月1日～9月27日)



受賞団体コメント

このたびは、栄えある賞を頂戴しまして、誠にありがとうございました。暑い夏の工事現場では熱中症対策は必要不可欠です。社員みんなで熱中症を防ぐにはどうしたらいいかと毎年考えています。この夏も工事現場での作業中に熱中症にならないようにと、様々な工夫や啓蒙活動を行いました。その1つが「熱中症対策カフェ」です。気軽に休憩することで、作業員さん同士のコミュニケーションが深まったのかなと思います。



職場啓発部門 優秀賞

ひと涼みませんか Part2 —多世代の方々に熱中症を学んでもらおう—

一般財団法人日本農村医学研究会 日本農村医学研究所

熱中症予防について、多世代の方々に講話を行った。対象は、農業実習を行う看護学生、民生委員・児童委員、農業大学校の学生・教員、医師、病院実習に来ている夏季医学実習生、視察に来られた東京女子大学の学生、市内の小学6年生・教員、健康体操教室に参加された高齢者など。対象の年代や職業によって興味を持ってもらうよう内容を工夫したほか、啓発うちわやクリアファイルを配布した。

(2019年5月～9月)



その他の主な取組

- SBCラジオリスナーに熱中症を学んでもらおう
- オリジナルクリアファイル作成
- パナースタンドの購入

受賞団体コメント

職場啓発部門優秀賞の連続受賞、大変光栄に存じます。本年は子供からお年寄りまで多世代の方々に向けて、本プロジェクト5つの声かけを掲載した「オリジナルクリアファイル」を啓発資材として作成し、春より活動しました。直接お話することやメディアも活用しましたが、「もっと熱中症を調べたい」と感想文をくれた小学生や真剣な眼差しで学ぶ医学生の姿が印象深かったです。来年度はアドバイザー資格を取得し、更に「ひと涼み」の輪を広げていきます!



熱中症ケア部門 優秀賞

「おふろの熱中症対策」への取り組み

株式会社ノーリツ

- 昨年からの取り組み「おふろの熱中症対策」への取り組みをさらに強化。
○「熱中症にならないための入浴所作」動画を掲載した、商品カタログ、HPでの啓蒙活動。
 - 対象範囲を拡大した全国での「おふろの正しい入り方」セミナー実施。
 - 無線LAN環境において、家庭の入浴者状況(入浴時間等)を確認できる商品発売。
- (2018年9月1日～2019年8月23日)



受賞団体コメント

優秀賞の受賞、社員一同、大変光栄に存じます。
 本年は、「おふろの熱中症対策」についての動画を作成し、熱中症にならないための正しい入浴法について、より分かりやすくご理解いただけるよう、伝え方の工夫を行いながら啓蒙を行ってきました。
 今後は、さらに活動の幅を広げ、官民一体型の啓蒙も取り組んでいきたいと思っています。



熱中症ケア部門 優秀賞

高齢者の熱中症予防訪問2019

大阪きづがわ医療福祉生活協同組合

- 6月～8月を中心に、80歳以上の高齢者を対象とした熱中症予防のアンケート調査を実施。
 - 今年は範囲を広げ、大阪市港区、西区、大正区、西成区、浪速区、阿倍野区で実施。
 - 小学校区を単位に担当の役職員、地域の組合員さんを中心に対象者の自宅へ訪問。
 - 熱中症以外にも高齢者の問題を役職員・地域で実態把握を行う。
 - 医療・介護事業の利用の必要な方が居れば相談とそのサポートも実施。
 - 熱中症が予想される時期にも入るので、見守り活動としても実施。
- 大阪市6区で80歳以上の生協組合員を中心とした地域の方約500名(訪問を実施した人は1,000名以上)から聞き取りができました。
 (2019年6月～8月)



その他の主な取組

- 機関紙(15,800部)で25,000人の生協組合員に周知

受賞団体コメント

2年連続でこのような賞をいただき、組合員・職員一同、大変光栄に存じます。今年は対象地域を大幅に広げ、より多くの方に出会い、対話をし、啓蒙をすすめてまいりました。その結果、熱中症対策についてたくさんの方に理解いただけたと思っています。
 今後は、賛同会員の方たちや新しい仲間と一緒にさらに輪を広げられるような活動をしてまいります。ありがとうございました!



熱中症ケア部門 優秀賞

飲みたいものを自分で作ろう

特定非営利活動法人野の花ネットワーク

ヘルパーステーションに遊びに来る地域の子どもたちが、ヘルパーさんへ水分摂取としてかき氷を振舞ってくれました。朝、氷を作るところから始まり、シロップやフルーツの組み合わせを考えたり、ヘルパーさんの好みを聞いたり、子供たちが一生懸命動めてくれるかき氷は、ヘルパーさんの元気の素。

ヘルパーさんが元気でないと、お体の弱い方、高齢の方などへの支援が不十分となってしまいますが、そうしたことなく、十分にヘルパー活動が行えました。また、子供たちも水分摂取の意義や勧めあう大切さについて理解を深めました。

(2019年7月25日～8月29日)



受賞団体コメント

熱中症ケア部門・優秀賞に選出いただき、誠にありがとうございます。
高齢の方や障がいをお持ちの方、お子さんたちが少しでも夏バテせず元気に過ごしていただけるように行ったプログラムでしたが、一緒にかき氷や経口補水液を作ることで、ケアする側される側の隔てなく、皆で熱中症対策の大切さを実感できたことが、一番の成果だと感じております。今後も継続して取り組み、元気な生活を応援して参ります。



スポーツ部門 優秀賞

熱中症予防啓発イベント @川越市スポーツ少年団体育祭

デサントジャパン株式会社

川越市様主催の「スポーツ少年団体育祭」会場で、スポーツをする子どもたちと保護者様に向けて、スポーツ時の熱中症予防を啓発した。

具体的に皆様の熱中症に対する意識を伺うため、アンケートを実施。アンケートを通じて、スポーツ時の熱中症対策の大切さを啓蒙。

さらに、遮熱機能を備えたサッカーウェアのチームモニターを募集(抽選で2チーム決定)。遮熱効果のあるウェアを実際に体感いただくことで、スポーツしながら熱中症対策をできる方法を伝えた。

(2019年5月11日)



受賞団体コメント

スポーツ部門 優秀賞の受賞を、スタッフ一同大変光栄に存じます。川越市様にご協力いただき展開した川越市スポーツ少年団体育祭では、市民の皆さまと楽しみながら熱中症対策について考える機会を設けることができました。今回の受賞を励みに、スポーツウェアの専門的な知見を活かしながら、今後もさらにスポーツにおける熱中症予防の推進に取り組んでいきたいと思っております。皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。



スポーツ部門 優秀賞

熱中症対策アドバイザー資格を取って、自ら啓発活動しよう

桐蔭横浜大学 スポーツサポートセンター

桐蔭横浜大学では学内組織であるSSC(スポーツサポートセンター)の学生トレーナーを中心に、熱中症対策アドバイザー資格を取り、自身の部活動や母校(中学・高校)、そしてアルバイト先などで、熱中症予防の啓発を行なう取り組みを行いました。

まずは多くの学生に熱中症について、そして熱中症予防に向けた声かけの重要性を認識してもらいました。結果、熱中症対策アドバイザー資格取得学生は80名を超えました。学生には啓発活動を行なう意義を理解させ、母校や自身の部活動での啓発を促しました。

(2019年6月～9月)



受賞団体コメント

スポーツ部門優秀賞に選考いただき誠にありがとうございます。数年前、身近なところでスポーツ活動中の熱中症により尊い命を失う事例を経験しました。そこで、自身が熱中症予防を心掛けるだけでなく、周囲の人に教えるだけの知識と実践力を備え、自らが啓発活動を行う必要性を学生と共有しました。来年は、今回頂いた優秀賞を励みに、さらに学生自らが関連する部活、コミュニティ、学校などで啓発活動を実践していきたいと思っております。



スポーツ部門 優秀賞

夏の野球応援に対する熱中症対策への取り組み

学校法人小林学園本庄東高等学校

毎年実施される夏の高校野球では学園の生徒応援が必須である。今年度は教員による「熱中症対策アドバイザー養成講座」の受講により、事前に熱中症対策への指導を行なうことができた。高校野球の応援要項には事故防止のための注意事項はあるが、具体的な対策は懸案となっていた。応援生徒のリーダーに責任を持たせることにより充実した対応ができた。応援に夢中になってしまう生徒に対し、熱中症は命を奪う危険性もあることを自覚させることにより、一層注意喚起することが出来た。今後は応援団全体、特に保護者にも事前指導・協力依頼を考えている。

(2019年5月～7月)



その他の主な取組

- 熱中症対策の継続取り組みと今年度の取り組み全体
- 教員向け熱中症対策アドバイザー養成講座

受賞団体コメント

スポーツ部門「優秀賞」並びに「新人賞」のダブル受賞、誠に感謝申し上げます。本学園では平成28年度、大塚製薬株式会社様と産学連携協定を締結。これを契機に学園全体で熱中症対策講座・健康増進の行事企画を推進してまいりました。特に夏の高校野球応援では、生徒会・吹奏楽部を中心に、生徒の安全を第一に実践した結果の受賞と受け止めております。今後とも熱中症予防の声かけは、生徒の命にかかわる問題として啓蒙したいと考えています。



優良賞



官民連携部門 優良賞

熱中症予防対策

世田谷保健所

- 「お休み処」の設置(公共施設、民間施設など約280カ所)
- 「せたがや涼風マップ」の配布
- 「熱中症予防シート」の配布(高齢者宅への訪問活動等での配布)
- チラシの配布、ポスターの掲示
- 区民への啓発(区のお知らせ、区ホームページ、区の掲示板、エフエム世田谷、24時間安全安心パトロール車による広報活動など)

熱中症予防「お休み処」は9年目、「せたがや涼風マップ」は8年目、熱中症予防シートは6年目となり、熱中症予防対策の啓発を継続して行っている。

特にお休み処の黄色ののぼりは、区民の皆さんに定着してきている。
(2019年6月15日～9月30日)



受賞団体コメント

官民連携部門の優良賞受賞、大変光栄に存じます。本年度の熱中症予防「お休み処」は区施設、調剤薬局、公衆浴場など281カ所と、多くの施設にご協力いただきました。(昨年260カ所)また、高齢者宅には民生委員や介護サービス事業者のご協力により「液晶温度計付熱中症予防シート」を配布し、熱中症に対する注意を呼びかけました。来年度も、引き続き熱中症予防啓発に取り組んで参ります。



官民連携部門 優良賞

立川市ひと涼み声かけプロジェクト

立川市

市の施設や市内の事業者にご協力いただき、市内全域で暑くなったら気軽にひと涼みできる場所(「ひと涼みスポット」と呼ぶ。326カ所)の提供を行っている。

- 「ひと涼みスポット」では、目印として専用のポスターを掲示。
- 「立川ひと涼みスポットマップ」を作成し、市内の公共施設や公共交通機関等で配布。
- 健康会館で所有している3台の公用車に、注意喚起のマグネットを貼付している。
- 学習等供用施設8館の休憩スペースに塩飴を置き、塩分を補給できる環境づくりをおこなっている。
- 市広報課と連携をはかり、新たな熱中症予防キャラクターを作り、広報たちかわ1面で新キャラクターを用いて予防啓発を行っている。
(2019年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

「官民連携部門優良賞」の受賞、スタッフ関係者一同大変うれしく思います。この取り組みを始めた初年度の「ひと涼みスポット」は91箇所でしたが、本年度は326箇所が増えました。市内全域に熱中症対策のセーフティネットを張っていくという当初の目標のひとつは、事業所・団体様のご協力を得て達成に近づいていると考えています。今後も、より多くの人たちにこの取り組みを知って頂けるよう、官民協力して取り組んでいきます。



官民連携部門 優良賞

みんなで協力しあって熱中症予防

清瀬市 健康推進課

- 講演会、体操教室、乳幼児健診、測定会などにご参加いただいた方へ普及啓発グッズ(うちわ・塩飴・クリアファイル・リーフレット・補水用ゼリーなど)を配布して普及啓発を実施しました。また市内で実施している体操などの教室では出前講座も実施しました。
- 市民の方々に巻き込み、熱中症予防の声かけを実施しました。
- セブンイレブン、清瀬商工会、清瀬市薬剤師会にご協力いただき、公共施設以外にも「ひと涼みスポット」を設置しました。
- ひと涼み市オリジナルの温度計カードとのぼりを作成しました。温度計カードとのぼりには市キャラクターを使用し、のぼりは市内公共施設15箇所を設置、温度計カードは出前講座で配布しました。
(2019年7月1日～9月30日)



受賞団体コメント

この度は優良賞の受賞、清瀬市健康推進課一同、大変光栄に存じます。今年度から清瀬商工会、清瀬市薬剤師会、セブンイレブン様にご協力をいただき、市内に多数のひと涼みスポットを設置することができました。そして健康づくり推進員をはじめ、多くの市民サポーターの方にもご協力いただけたことで「みんなで協力して熱中症予防」が実現できました。ご協力いただいた皆様方へ感謝申し上げます。来年度も官民一体型の啓発活動を推進し、熱中症予防に努めてまいりたいと思います。日本中に啓発の輪を広げていきましょう。



団結部門 優良賞

熱中症予防啓発イベント『熱中症にご注意ください』

奈良市(健康医療部医療政策課)

奈良市役所に来庁された方に対し、イベントの形で熱中症予防啓発活動を行いました。熱中症予防声かけプロジェクト様にご提供いただいた企業サンプリング品やリーフレット、環境省が作成したチラシ等を配布し注意喚起を行いました。組織の中で部署連携の強化を図るため、消防局救急課(熱中症救急搬送統計分析担当)や消防署に声を掛け、協働で啓発活動を行いました(本市では初の取組み)。当日、648人の来庁者の方に周知啓発することができました。(2019年7月29日)



その他の主な取組

- 地域の掲示板と自治会回覧板を活用した熱中症予防の注意喚起及び周知啓発
- 暑さ指数(WBGT)を活用した広報車を使用した街宣
- 関係部署との熱中症予防に関する連絡会の実施・啓発媒体等の配布
- 広報誌「しみんだより(6・7・8月号)」に熱中症予防啓発記事を掲載・市ホームページのトップページに熱中症予防のためのバナーを作成
- 乳幼児健診やがん検診、各種健康教室の場を活用した熱中症予防啓発活動

受賞団体コメント

団結部門優良賞と新人賞のW受賞、職員一同、大変光栄に存じます。本年は当初、啓発活動の場を駅前予定していましたが、悪天候に見舞われ、急遽市役所内での実施になりました。しかし、より多くの方にお立ち寄りいただけるよう館内放送を行い、職員が目立つよう啓発用ビブスを着用する等の工夫をし、最終的に多くの方に啓発することが出来ました。活動に快くご協力くださった関係部署には大変感謝しております。来年度はさらに工夫し、より多くの方に届くような啓発活動を行いたいと考えております。



団結部門 優良賞

熱中症予防、涼みの駅PR②

周南市

6月15日(土)、7月14日(日)イオンタウン周南「くらしの保健室」にて、inゼリーまたはOS-1、冷えピタ、うちわ、熱中症予防のパンフレットを無料で配布し、熱中症予防の声かけを行った。同時に周南市が実施している「涼みの駅」のPRも行った。2日間で計544部配布した。受け取った方からは「蒸し暑かったりするから、これから気を付けます。」等の声もあった。くらしの保健室で地域包括支援センターの職員や、理学療法士、看護師、食生活改善推進員と協力して実施したため、熱中症対策の重要性を他職種間で共有することができた。(2019年6月15日、7月14日)



受賞団体コメント

「団結部門」受賞大変光栄です。周南市は今年度で6年連続受賞という実績を重ね、関係機関と協力して取り組むことができた結果であると考えております。本年度は、薬剤師会をはじめ158団体に「涼みの駅」を設置し、市役所新庁舎のオープニングイベント、地域の健康づくりのイベント(くらしの保健室)を通じて様々な世代の方々へ周知し、ご利用いただきました。今後も暑さに負けない快適なまちを目指して「涼みの駅」を続けていきたいと思っております。



団結部門 優良賞

令和元年熱中症対策 in 杉並 ～暑い夏を乗り切ろう♪～

杉並区役所 高齢者施策課

- 熱中症予防声かけプロジェクトなどのサイトからポスターを掲示しました。併せてうちわやリーフレットもディスプレイしました。
 - 熱中症の予防・処置方法などわかりやすくまとめ、パネルを作成しました。
 - 注意をひけるよう、のぼり旗を作成しました。
 - 熱中症についてのDVD放映を行いました。
 - 熱中症予防啓発グッズ(くらしお様ご提供:マグネット・クリアファイル・冊子、その他:リーフレット・うちわ)の配布を行いました。
- 涼しい2日間でしたが、来庁された方がイスに座り、休憩しながらDVDを見る姿が見られ、啓発グッズも手に取ってもらえました。早い時期から、熱中症への注意喚起を促すことができました。(2019年5月29日～30日)



受賞団体コメント

この度は団結部門優良賞にご選出いただき、ありがとうございます。昨年の猛暑から、一人でも多くの高齢者の方々に熱中症予防を呼びかけようと、初めてロビー展示を行いました。塩と暮らしを結び運動推進協議会様からご提供いただいたクリアファイルなどのグッズも活用させていただき、熱中症予防の啓発に努めました。今後も引き続き、暑い夏を健康に乗り切れるよう熱中症予防対策に取り組んでいきたいと思っております。



団結部門 優良賞

公共施設でひと涼みしよう ～大府市クールシェアスポット～

大府市役所

平成30年度は大府市役所庁舎のみの開放であったが、今年度は市内各地域に点在する公民館9カ所を含む29カ所の公共施設を「快適な温度で過ごしやすいクールシェアスポット」として開放することで、高齢者の方などに利用していただき熱中症による搬送者の減少を目指す。公共施設であるので、もともと市民に対して開放はしているが、クールシェアスポットとして「開館時間中、気温に応じて各施設の判断でクーラーの設定温度を調整するなど、快適な空間を保つ」「避暑に来た方を受け入れる」「クールシェアスポットポスターを入口等へ貼る」の3点を実施した。

(2019年7月1日～9月30日)

その他の主な取組

○同報無線・広報車を活用した熱中症予防の声かけ運動



受賞団体コメント

この度は、団結部門優良賞という素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。「健康都市おおぶ」として熱中症予防に本格的に取り組み始めたのは、昨年からです。手探りながらも全庁一丸となり、取り組んでおります。今回受賞しました取り組みは、公共施設29カ所を開放することで、市民皆さまが利用しやすいよう工夫しました。熱中症による搬送者がゼロになるよう、今後もより一層良い取り組みを展開していきます。



団結部門 優良賞

東京リスマチック各店舗、工場、グループ企業での取り組み

東京リスマチック株式会社

東京リスマチックグループは、本プロジェクトの啓発ツールづくりのオフィシャルパートナーとして、おかげさまで今年9年目を迎えることができました。

本年も引き続き、『熱中症予防声かけプロジェクト』賛同企業様のツール作りに関するお手伝いはじめ、のぼり、ポスター、ステッカーやうちわ等の啓発ツールを作成・展開し、社内は勿論、地域への発信を行っております。

掲示のアナウンスをする前から『熱中症予防声かけプロジェクト』のぼりを社員が店頭で配置するなど、活動が社内に浸透しています。

(2019年6月3日～9月30日)



受賞団体コメント

優良賞の受賞、大変光栄に存じます。東京リスマチックは本プロジェクトへ参加して今年で9年目となります。

一貫して各自治体をはじめ賛同企業様のツールづくりのサポートしてまいりました。社員の自発的な動きも見受けられ、プロジェクトへの取り組みが定着していると実感しております。今後も、社内外問わず熱中症予防声かけの発信を継続してまいります。ありがとうございました。



団結部門 優良賞

温度に気をくばろう～「住まいに流入する熱は約70%は窓からです」チラシ配布

MADOショップ蟹江学戸店 戸谷硝子住建(株)

○熱中症対策呼びかけチラシ配布(2万枚)→窓の関心を持たれ、2重窓の問い合わせ増

○3業職(MADOショップ・薬剤師・スポーツ指導員)がコラボして打ち水対策
→それぞれの立場で打ち水の良さを伝えてもらう

○台風後は湿度が高いため危険度増、の呼びかけ
→台風後の熱中症対策はとても喜んでいただきました

(2019年8月1日～23日)



受賞団体コメント

団体部門 優良賞の受賞弊社一同大変光栄に存じます。本年は社員一同「温度に気をくばろう～」を取り組みタイトルとして「熱中症に注意!」チラシ配布し窓への関心から熱中症予防啓発に取り組んで参りました。業種は異なれど薬剤師・スポーツ指導員等の立場で参加頂き地域の皆様によく理解していただけたと思います。今後も啓発活動することで真の熱中症対策とは何かを社員一同取り組んで参ります。



企画・アイデア部門 優良賞

採水工場見学ツアーを通じた熱中症予防啓発活動

サーラの水株式会社

当社宅配水の採水地である、山梨県富士吉田市への採水工場見学バスツアーにおけるコンテンツの一つとして、熱中症予防声かけプロジェクトの案内を実施。ツアー募集対象を小中学生とその保護者としたことから、バスツアー参加募集フライヤー(2,000世帯に配布)において熱中症予防のポイントや水分補給のタイミングを掲載。

ツアー当日の8月8日についても、バス車内において脱水症状と熱中症の関連性を中心に学習タイムを設定。

応募数:40組118名。

(2019年6月20日～8月8日)



その他の主な取組

○親子向けイベントを通じた熱中症予防啓発活動

○法人向け営業を通じた熱中症予防啓発活動

受賞団体コメント

昨年に引き続いての受賞、大変光栄に感じております。弊社のフライヤーに使用させていただいている「涼太郎」君も年々お客さまに認知されてきています。工場見学ツアーのバス車中でも子供達に熱中症予防と水分補給の重要性を説明する際に反響があり、貴プロジェクトの浸透に微力ながら貢献できたかと存じます。宅配水も熱中症予防における一つの手段であることを今後もPRしてまいります。ありがとうございました。



企画・アイデア部門 優良賞

健保組合、国保組合、共済組合の事務局への熱中症予防の声かけ

Lay企画出版株式会社

近畿の大阪、兵庫、京都をメインに、愛知、岐阜、鹿児島、熊本、福岡、東京の健保組合、国保組合、市町村職員共済組合の事務局、健保連大阪連合会の事務局へ竹製の団扇、熱中症予防カード、熱中症予防リーフレットを配布して、熱中症予防の声かけを行いました。

今年は、新しく医薬品業界へも熱中症予防の声かけを行いました。

今年も竹製うちわと熱中症予防リーフレットをリニューアルして、マンネリにならないように心掛けをいたしました。

(2019年7月6日～8月30日)



受賞団体コメント

企画・アイデア部門の優良賞を頂きまして、誠にありがとうございます。健保組合や国保組合・共済組合の事務局から、それぞれの加入員の皆さまへ熱中症予防の意識が高まって何万、何十万の皆さまへの拡がりが見えていくようにとの願いを込めて、これからもこれまで以上に熱中症予防の声かけをしていきたいと思っております。



企画・アイデア部門 優良賞

熱中症予防声かけプロジェクト すっぱムーチョ発売

株式会社 湖池屋

「暑さと戦うあなたに元気を注入する!」をコンセプトに夏季限定のすっぱムーチョ梅を商品化しました。スナック菓子では初めてプロジェクトに参加し、商品を通して数多くの方に熱中症予防声かけプロジェクトをお伝えしました。

すっぱムーチョ梅本来の塩分と、さらに通常品よりクエン酸をUPさせる事で夏こそ必要な補給要素を付与しました。

スナックが元々持つ美味しさ楽しみながら、熱中症予防声かけプロジェクトを意識してもらえるようなパッケージと味作りを工夫しました。

(2019年6月～)



受賞団体コメント

優秀賞の受賞大変光栄に存じます。本年初めてエントリーさせて頂きましたので弊社一同大変嬉しい限りです。今回の商品は美味しさや楽しさを通して、熱中症予防声かけプロジェクトを意識してもらえるような味作りとパッケージ作りを工夫しました。スナック菓子では初めてとお聞きしておりますが、今後も様々な分野で効果的な暑さ対策の取り組みが増えていく事を願っております。弊社としても今後とも貢献できるような取り組みを続けていきたいと思っております。



企画・アイデア部門 優良賞

熱中症対策飲料「明治 AQUA BODY」にロゴを活用！

株式会社 明治

2019年7月2日より発売の「AQUA BODY」の商品パッケージに、プロジェクトロゴを記載。
商品を通じ、全国の販売店の店頭で、ダイレクトに消費者に熱中症予防を啓発できた。
(2019年7月2日～)



受賞団体コメント

企画・アイデア部門優良賞の受賞、大変光栄に存じます。今回、商品のパッケージに「熱中症予防声かけプロジェクト」に賛同しているという内容を記載することで、熱中症予防に関する普及を行うという工夫をさせていただきました。

今後も熱中症予防に関する啓発をしていき、皆様の生活に貢献していきたいと考えております！



企画・アイデア部門 優良賞

プロジェクトロゴ入りの2商品を発売

アサヒグループ食品株式会社

熱中症予防声かけプロジェクトのロゴを掲載した「塩レモンキャンディ」「梅ぼし純タブレット」の2商品を発売しました。

商品パッケージに直接ロゴを掲載することで、消費者に近い距離で熱中症予防を啓発。
塩分やクエン酸などを配合した商品を通じて、熱中症対策を応援しました。



受賞団体コメント

企画・アイデア部門 優良賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は、プロジェクトロゴ入りの2商品を発売させていただきました。
来年度も引き続き啓発をしていきたいと意気込んでおります。賛同会員の皆様、一緒に啓発の輪を広げていきましょう。



企画・アイデア部門 優良賞

「人もペットも熱中症予防」啓発実施

彩の国動物愛護推進員チーム上尾

昨年引き続き、ペットの飼い主さんとそのペットの熱中症予防声かけ啓発を行いました。
飼い主である人への予防声かけはもちろんのこと、ペットへの配慮をオリジナル「温度計付きカード」にメッセージを載せ配布しました。配布場所は、飼い主や犬が多く集まるドッグランで飼い主さんへ呼びかけました。また、ドッグカフェや市役所の犬登録を扱う課の窓口、動物愛護センターのイベント受付などにも配布物を置いていただきました。

ご協力いただいたドッグランやカフェでは多くの飼い主や犬が集まり、昨年より目的とした対象者に効果的に啓発できました。また、市役所(2市)の犬登録を行う窓口(環境課)に配布物を置いてもらうことで、幅広く啓発できました。

(2019年8月3日～9月30日)



受賞団体コメント

昨年に続き2度目の受賞、大変光栄に存じます。今回もペットの飼い主を対象に人の熱中症予防と同時にペットにも気を配ることを呼びかけました。温度計付きカードと共に万が一ペットが熱中症になった場合の応急処置が書かれている冊子、自作作成したチラシなどを用意しドッグランやご協力頂いたドッグカフェの店内に置いてもらい多くのペット飼い主にお渡しすることが出来ました。また、2つの市にご協力頂き役所窓口において頂き、昨年より効果的な啓発が出来ました。今後も更に工夫を凝らし効果的な啓発ができるように頑張ります。



イベント部門 優良賞

予防対策は暑くなる前から!熱中症予防啓発イベントを開催!

川越市健康づくり支援課

暑くなる前からの熱中症予防の必要性について啓発するため、暑くなる前(5月上旬)に、来場者の多いイベント(商業施設で毎月開催)において、熱中症予防啓発ブースを設け、啓発を行った。ブースでは、簡易的な熱中症指数モニターを置き、気温とWBGTについて実際に知っていただいたり、熱中症クイズを作成し、熱中症に関する正しい知識を、クイズ形式で楽しみながら学んでいただいた。配布物として、クリアファイルに市で作成している熱中症予防チラシと、暑さに負けないレシピのチラシを入れ、ブースを訪れた人の他にも、来場者に対し配布して回った。

(2019年5月12日)



受賞団体コメント

この度は、「優良賞」に選定していただき、大変光栄に存じます。当市では様々な場面を活用し、市民の皆様にも熱中症予防について普及啓発を行っています。昨年の災害級の猛暑を受け、本年は暑くなる前の5月からイベントにおいて、熱中症予防啓発ブースを設け、啓発を行いました。また、市役所内関係部署と連絡調整会議で情報交換を実施し、連携をとりながら熱中症対策に取り組みました。今後も、様々な機会を活用し、市民に伝わりやすい熱中症予防の啓発を行っていききたいと思います。



イベント部門 優良賞

熱中症予防声かけ出陣式2019 in すいた

吹田市環境部環境政策室

熱中症予防強化月間の初日に、熱中症の予防とヒートアイランド対策を市民に啓発するイベントを開催。環境政策室長によるあいさつとかけ声による出陣式の後、健康医療部・消防本部・福祉部・環境部からなる約15名の職員が、「熱中症予防声かけ隊」として、来庁者に対して熱中症予防のための注意事項を声かけしながら、ゼリー・ペットボトルウォーター・うちわ・啓発冊子を各500個配布しました。

(2019年7月1日)



受賞団体コメント

このたび、イベント部門 優良賞をいただき、ありがとうございます。「熱中症予防声かけ出陣式」につきましては、初参加からはや4年が経ち、本市では毎年恒例のイベントとして定着しています。当日には、市役所本庁舎前にて、来庁者を対象に啓発グッズを配布し、その内容を熱心に御覧になる方もたくさんおられ、暑さ対策の重要性をお伝えできたと思います。昨今の気温上昇に伴い、熱中症が増々深刻化していることから、今後も更なる工夫を重ねて、啓発に取り組んで参ります。



イベント部門 優良賞

熱中症予防声かけ出陣式2019

西宮市保健所

阪神西宮駅周辺(エピスタ広場)にて、通行する市民に対し「熱中症予防強化月間」と「熱中症予防」の声かけを実施しました。声かけ時に、プロジェクトより提供された熱中症対策ドリンク(inゼリー)とうちわ、及びココカラファインより提供された飲料水を配布しました。保健所職員(6名)のほか、にしのみや健康づくり推進員(10名)及びココカラファインの職員(1名)にもご協力いただき、声かけを行いました。11時から声かけを開始し、30分足らずでうちわ約800枚、ドリンク約800個を配布しました。買い物客など、幅広い年齢層の市民へ声かけすることができました。

(2019年7月1日)



その他の主な取組

- 市政ニュース、ホームページ、チラシ配布、ポスター掲示による普及啓発
- 西宮いきいき馳走での普及啓発
- 出前健康講座による普及啓発
- ミライクススポーツ、チャレンジスポーツ等での健康教育、普及啓発
- 民生委員を通じた普及啓発

受賞団体コメント

この度は、本市の取組にイベント部門での優良賞をいただき、ありがとうございます。職員一同、大変光栄に存じます。本年は保健所だけでなく、地域に健康づくりを広めるボランティアであるにしのみや健康づくり推進員さん、賛同企業「ココカラファイン」等と連携し、うちわやドリンクの提供等で熱中症予防に関する啓発を行いました。来年も、様々な機関と連携するなど工夫を重ね、普及啓発に取り組んでまいります。



イベント部門 優良賞

熱中症予防をみんなで声かけ! inポートプラザ日化

福山市役所

今年度から新たな取り組みとして熱中症予防強化月間が始まる7月1日に熱中症予防啓発のための声かけイベントを単独で実施しました。

本イベントの実施にあたり、熱中症予防声かけプロジェクトの賛同会員であるサクマ製菓株式会社様と、同じく賛同会員であり「広島県と大塚製菓株式会社との包括的連携に関する協定」を締結している大塚製菓株式会社様に無償で塩飴や飲み物のご提供をいただきました。

会場には、多くの人が集まる大型商業施設を選び、買い物に訪れた方々に熱中症に関するアンケートに取り組んでいただきました。

(2019年7月1日)



その他の主な取組

- テレビでも「熱中症に注意!」を呼びかけました!
- ラジオでも声かけ!「体は涼しく、心は温かく」
- 広報ふくやま3ヵ月連続熱中症関連記事の掲載
- かもめ～るを使って「声」をお届け!
- 「のぼり」貸し出しはじめました。

受賞団体コメント

このたびは、イベント部門の優良賞に2年連続で表彰していただき、職員一同喜んでおります。本イベントは、今年初めての取り組みとして開催いたしました。実施にあたりましては、サクマ製菓(株)様より炎天夏塩飴、大塚製菓(株)様よりポカリスエットのご提供をいただき、幅広い世代に向けて熱中症予防の声かけをしながら配布をさせていただきました。次年度以降も様々な主体と連携した熱中症予防啓発活動を展開できるよう、継続して取り組んで参ります。



イベント部門 優良賞

駿府城夏祭り水祭「ふじっ子塩こんぶ」サンプリング

フジッコ株式会社

静岡の夏祭りイベントの来場者様に対し、「ふじっ子塩こんぶ大袋」2,000個のサンプリングを実施。

熱中症予防に塩こんぶが意外と認知されており、老若男女問わず喜んで頂けた。

(2019年8月17日・18日)



受賞団体コメント

この度はイベント部門優良賞に選出頂きまして誠にありがとうございます。本年はプロジェクトのロゴを掲載した商品を野外イベントでサンプリングし「熱中症予防に塩こんぶ」の普及活動を行いました。まだまだ一般的に浸透しておりませんが、来年度につきましても引き続き野外イベント等の熱中症が発生しやすい場でサンプリングを行い、一人でも多くの方の熱中症予防に繋げられるよう活動を行って参ります。



イベント部門 優良賞

熱中症声かけ運動「ひんやりお水」「コンサートホールうちわ」配布

株式会社コンチェルト

地域で行われる祭りや店頭にて、熱中症予防を呼びかけつつ、ペットボトル水とうちわを配布。ひと涼みポスターのデザインと文言を使用しつつ、当社独自のポスター、うちわ、のぼり、ポロシャツを作成。従業員がポロシャツを着用することで周囲に熱中症予防の取り組みをアピールするとともに、ポスターやのぼり等で、水配布が終了した後も継続的に熱中症予防をアピールした。当店のお客様や従業員のみならず地域の老若男女多くの方々に熱中症予防の声掛けを行うことができた。

(2019年7月～8月)



受賞団体コメント

イベント部門優良賞を受賞させて頂き、誠にありがとうございます。コンサートホールの全21店舗の店内・店頭や近隣のイベントに参加し、お水・うちわなどを配布いたしました。商店街のお祭りに参加した際には、当日暑かったこともあり、大変喜んでいただき、感謝の言葉を頂くことができました。今後も継続して熱中症予防の啓発に努めたいと思っております。



職場啓発部門 優良賞

全社技術検討会(安全大会)の実施

株式会社 ダイワ技術サービス

屋外作業が主体である測量作業は、常に熱中症リスクと隣り合わせである。自社職員46名、協力会社53名、計99名で、測量作業の技術向上と安全作業実施における留意点である熱中症対策講習を実施した。熱中症リスクを低減させるため、熱中症発症の原因を作業員に対して講習を行うと共に、全国土木建築国民健康保険組合の保健担当から講和を頂き、食生活改善も含めた健康な体による安全作業を周知した。全参加者が、熱中症リスクを理解して作業することで、熱中症の発症は無かった。食生活改善を意識することで、熱中症体質の改善につながった。(2019年6月28日)



その他の主な取組

- 測量作業における熱中症対策と発症時対応の周知徹底
- 現場作業安全パトロールの実施(対策状況を視察指導)

受賞団体コメント

当社は東北のICT計測技術を先導する企業を目指し活動しており、事故防止・ミス防止対策についても積極的な取り組みを行っております。その中で本年度の課題として熱中症対策を掲げ、現場管理者に熱中症対策アドバイザー養成講座の受講を奨励致しました。また、協力会社様からもご協力頂き33社99名を集めた熱中症講習会を実施しております。来年度も熱中症対策の重要性を認識し、協力会社様と共に活動を推進したいと考えております。



職場啓発部門 優良賞

社内報にて熱中症予防の啓蒙実施/動画作成の告知

日清医療食品株式会社

2014年からHPに熱中症予防の啓蒙としてマンガを掲載していましたが、本年はマンガをアニメ風に作成し、youtube 日清医療食品 広報課 アカウントにて掲載。その内容を当社HP、ワタキューグループポータルサイト、および ValuPressにて告知。当社内の衛生委員会にて動画制作の告知をするとともに、本社・支店経由で社員約4万6千人への告知に向けての周知を検討。ツイッター、Facebook等のSNSを活用して告知を実施。(2019年6月26日～)



その他の主な取組

- 熱中症予防マンガをアニメ風に

受賞団体コメント

本年も受賞できたこと社員一同大変光栄に存じます。弊社では、作成した熱中症予防の4コマ漫画を動画にしたり、社内報や本年改定した安全衛生マニュアルに盛り込んでいます。社員4万6千人が気をつけるだけでなく、社内外に情報を発信することで少しでも熱中症に罹る人を減らせたらと思います。今後は更なる努力をすることで、例年頂いている賞に恥じない活動を継続していきます。



職場啓発部門 優良賞

工事現場における熱中症対策

横山建設株式会社

当社の各工事現場において、下記内容は、各現場共通の取り組みとした。

- 熱中症計を社員に持たせ暑さ指数(WBGT)を計測。
- サーモグラフィ(FLIR ONE)を使用し、現場内の暑い箇所を見える化。
- 休憩時に大塚製薬(株)さんのポカリスエットアイススラリーを服用。
- 塩飴やクールスプレーを現場に常備。

今年度は新たに、暑さ指数を計測することで、リアルタイムで暑さによる危険を知ることが出来た。(2019年7月1日～8月31日)



受賞団体コメント

この度は、職場啓発部門の優良賞をいただき、誠にありがとうございます。5年連続の受賞に、社員一同、大変喜んでおります。昨年に続き猛暑であったため、熱中症と常に隣り合わせである工事現場において、特に作業員の健康管理に気を配りました。毎年やっているといるのは、互いに声を掛け合うことこそが大切だということです。次年度以降も声を掛けを習慣化し、社員・下請け業者が一丸となって活動に取り組みたいと思います。



外国人おもてなし部門 優良賞

熱中症予防呼びかけのぼり旗を作成・設置

小山市役所 健康増進課

小山市では、平成28年度より熱中症対策関係者連絡会議を開催。会議において、外国人の転入が多い市の特徴に合わせ、日本語だけではなく外国語版のぼり旗の作成をとの意見から、より多くの市民へ熱中症予防の普及啓発を狙いとし、日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語の4種類ののぼり旗を作成。市内クールシェアスポットとなっている公共施設や、商業施設にのぼり旗を設置している。市内公共施設19か所と、ドン・キホーテの計20か所に、計38本ののぼり旗を設置。
(2019年7月22日～9月末)



その他の主な取組

○職員向け熱中症予防啓発講習会

○小山市安全安心情報メールで熱中症情報配信

受賞団体コメント

この度は優良賞をいただきありがとうございます。小山市では平成28年度より熱中症対策関係者会議を立ち上げ、小山地区医師会や新小山市市民病院とも協力し、関係部署一丸となり熱中症対策に取り組んでいます。本年度は新たに熱中症啓発のぼり旗を作成しさらに、外国人向けに英語・スペイン語・ポルトガル語の3か国語版を独自に作成し、市出張所を中心としたクールシェアスポットに設置しました。



外国人おもてなし部門 優良賞

みんなでひと涼み! クールシェア・スポット

甲府市役所

市役所や公民館等の公共施設や民間企業等市内の施設で、市民がひと涼みできる休憩スペースを確保した。8月10日・11日に実施される「小江戸甲府の夏祭り」では、通常のクールシェア・スポット以外に近隣施設の協力をいただきクールシェア・スポットとして開放した。

5月中旬に気温が30℃以上に上昇したこともあり、例年6月1日からの取組を前倒してクールシェア・スポットののぼり旗の設置を開始した。

また今年度は、のぼり旗と合わせて、施設によって活用できるように各種サイズのポスターや、外国語版ポスター、部屋の気温にも意識を持ってもらえるよう液晶温度計ポスターを掲示した。
(2019年5月24日～9月30日)



その他の主な取組

○よっちゃばって「甲府市暑さ対策庁内連絡会議」

○あなたの地域の見守り隊!

○官民コラボで熱中症予防

○あついぜ! 小江戸甲府の夏祭り

受賞団体コメント

この度は、昨年度に引き続き、外国人おもてなし部門・優良賞をいただき大変光栄に存じます。今年度は、クールシェア・スポットの拡充を図り、施設の利用者に合わせ、外国人が多く立ち寄る甲府駅をはじめ観光案内所や地場産業センター、武田氏館跡歴史館等に外国語版リーフレットやポスターの貼付をし、普及啓発を図ってまいりました。今回の受賞を励みに、甲府で過ごす多くの方々を対象に、今後も熱中症予防の普及啓発を図って参りたいと思います。



外国人おもてなし部門 優良賞

街に涼をお届け! 『打ち水プロジェクト』

東和産業株式会社・東和アミューズメント株式会社

有楽町駅前にて毎年実施している打ち水プロジェクトに今年も参加。女性スタッフが各店より集まり総勢15名の参加となりました。打ち水実施前には、店舗前(有楽町UNO・DUO)にて、ボカリスエットを1,000名以上の方に無料配布。

また、例年外国人の方々の参加も多いことから、スムーズに会話ができるように『ポケットク』を利用してコミュニケーションを図っております。外国人の方々からは、5組の方に声をかけていただき、浴衣女性と一緒に撮影を希望される方もいらっしゃいました。

(2019年8月2日)



その他の主な取組

○熱中症予防啓発(従業員・お客様・地域の方)

受賞団体コメント

外国人おもてなし部門 優良賞を頂き、誠にありがとうございます。毎年恒例となった『有楽町打ち水プロジェクトでの熱中症対策喚起』ですが、外国人の方にも大変喜ばれる、当社でも1年に1度のメインイベントとなりました。来年以降も、浴衣による華やかさと涼を感じて頂きながら、通行人の方や従業員に対しても熱中症対策の注意喚起を実施して参ります。



熱中症ケア部門 優良賞

乳幼児から高齢者まで幅広い世代に向けた熱中症予防啓発プロジェクト

京都市

本格的に暑くなる前の5月末から、熱中症予防啓発チラシ(186,500枚)、ポスター(6,100枚)、うちわ(11,500枚)、マニュアル(3,000部)を作成し、乳幼児から高齢者と幅広い世代に向けてあらゆる機会を利用し、熱中症予防啓発を行いました。

個別訪問や健診、イベントを通して、地域の身近な関係機関より熱中症予防の声かけを行いました。チラシ作成、イベント開催にあたって、企業とも連携しながら、官民一体となった啓発活動を実施しました。

(2019年5月下旬~)



その他の主な取組

○熱中症予防講演会及び熱中症予防声かけ出陣式(京都市)

○京都駅前での熱中症予防声かけプロジェクト(京都市)

受賞団体コメント

この度は、熱中症ケア部門 優良賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。熱中症は適切な予防方法を知っていれば防ぐことができるため、関係機関と連携し、あらゆる機会を通じて、幅広い世代への熱中症予防普及啓発に取り組みました。今回の受賞を励みに、今後も引き続き、関係機関と連携しながら熱中症のリスクが高い乳幼児や高齢者等幅広い世代に向けてより効果的な熱中症予防の普及啓発に取り組んでまいります。



熱中症ケア部門 優良賞

熱中症対策事業

調布市役所 高齢者支援室 高齢福祉担当

○熱中症予防カードを3,500枚作成。新しく70歳になられた方を含む全世界(2,756世帯)にカードを発送。

○瞬間冷却パック(1,800個)とネッククーラー(1,200枚)を、熱中症が心配される高齢者と接する機会が多い地域包括支援センター職員や民生委員から配布。

○熱中症予防の普及啓発チラシを作成し、高齢者関係施設に配布。

○市報ちょうふに熱中症注意の記事を掲載する。

○ラジオ番組(ちょうふFM)にて熱中症対策について呼びかける。

民生児童委員からグッズについて「熱中症対策に使える」、「自分も欲しい」と好評。

配布後追加で、高齢者の方に熱中症予防カードやグッズを配布したいと市役所まで取りに来てくださる民生児童委員がいた。(2019年6月13日~)



受賞団体コメント

熱中症ケア部門 優良賞の受賞、大変光栄に存じます。本年は70歳になられた高齢者の方を含む全世界を対象に熱中症予防カードとリーフレットを配布しました。また、民生委員や地域包括支援センターの職員と熱中症が心配な高齢者の方をつなぐツールとして瞬間冷却パック、ネッククーラーなどの対策グッズを活用しました。啓発活動としては、HPや市報、FMラジオ等で幅広く呼びかけを行ったところです。今後も引き続き効果的な熱中症対策の実現に向けて普及啓発活動に取り組んでまいります。



熱中症ケア部門 優良賞

熱中症予防出前講座

あさぎり町役場

希望のあった団体(老人会の地区のサロンやボランティア団体など)に対し、自作の資料を基に保健師が講話をおこない、熱中症予防についての普及啓発をおこなった。現在も希望があれば実施可能(※冬場の脱水等についても注意喚起の講話の実施も可能)。

「ペットボトルや水筒を持ち歩くようになった」とか、「自分の水分摂取量が全然足りていないことが分かったので良かった」とか、「家族にもしっかり伝えます」、「お風呂の前にも飲みます」など前向きな言葉をいただいている。

(2019年5月~)



受賞団体コメント

このたびは優良賞に選んでいただき誠にありがとうございます。毎年出前講座による熱中症予防の講話を行っていますが、地道な活動を認めていただき光栄です。年々暑さが厳しくなる中、熱中症に対する正しい知識を持った方が増えてきたように感じています。例年、高齢者向けに話をする機会が多いですが、今後は乳幼児健診の場や働き盛り世代へもしっかり啓発し、熱中症ゼロを目指してまいります。



熱中症ケア部門 優良賞

3種のピラで行う、地方自治体との熱中症予防啓蒙活動 ～「一般向け」「職場向け」「高齢者向け」～

日本生命保険相互会社

熱中症予防啓蒙のピラを3種類用意し、全国各地にある支社・営業部では、お客様をご訪問する際にこのピラを活用してお声がけをしています。

今年度からは3種類あったうちの1種類のピラを、どの年代にも配布できる一般向けへ改訂したことにより、より多くのお客様へ熱中症予防のお声がけすることができました。

また、このピラは7万人の職員がいつでもとりだせる社内システムに登載し、完成した時には社内イントラのトップページへの掲載や、各支社の担当者へメールで連携するなどして、暑くなったらすぐに配布できるよう社内の環境も整えています。

(2019年6月～)



受賞団体コメント

この度は、熱中症ケア部門の優良賞をいただき、大変光栄に存じます。

4年連続して「熱中症予防声かけ活動」に参加したことで、各自治体との包括連携協定の項目に組み込まれ、日本生命と各自治体との連携した活動になってきました。今後も地域社会へ貢献できるよう、全国各地で熱中症予防に向けた啓蒙活動に取組んでまいります。



熱中症ケア部門 優良賞

熱中症対策講義 ～薬局からのサポートを目指して～

わかさ薬局

薬剤師及び医療事務など(計61名)を対象にした自社の合同研修会において、「啓蒙用スライド」を使用し、患者さんへ「熱中症に対する注意喚起を行うポイント」の講演を行った。この知識を基に各薬局において、薬剤師による地域活動として熱中症対策に関する「健康相談会」を計6回(2019年8月末時点)開催した。総計37名の患者さんが参加(2019年8月末時点)。医療従事者である薬剤師から、幅広い世代の患者さんに熱中症対策について発信する機会の創出に貢献した。

(2019年6月16日～)



その他の主な取組

○薬局で「熱中症対策」健康フェアを開催

受賞団体コメント

優良賞にご選出頂き、大変光栄に存じます。今回は「薬局から地域住民への健康サポート」を目的とし、弊社わかさ調剤薬局各店舗において、患者様を対象とした熱中症に関する啓蒙活動を行いました。その中で、熱中症リスクを増大させる薬があることも説明し、個別で健康相談を受け付けました。来年度は各店舗での啓蒙活動のみならず、介護施設などにも活動の幅を広げ、多くの方々の健康サポートに寄与できればと考えております。



熱中症ケア部門 優良賞

省エネ VS 職員の取り組み

特別養護老人ホーム 恒春ノ郷

昨年に引き続き、

○関連福祉4施設との連携

○5月より早期クールビズ対応

○施設内での掲示(面会者・職員・入所者へのポスター告知、運用パソコンでの情報共有、熱中症指数掲示による日々の注意喚起)

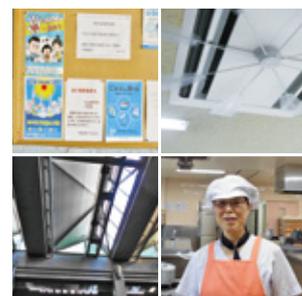
○実践(スポーツドリンク飲用・塩飴補給・ネッククールなど)

○通所者・入所者利用の大ホール天井ルーフの遮光クロスによる直射の遮断対応

○リビングダイニングの天井リビングファンの取り付けによる送風対策

○面会者入口・職員入口の団扇支給とエコ対策の継続的声掛け

(2019年5月31日～10月31日)



受賞団体コメント

今年も自然災害が猛威をふるい、日本中が震撼しています。そんな中で昨年度に引き続いて、うれしいお知らせ(熱中症ケア部門—優良賞受賞)が施設に届き、皆驚き、ありがたいと感じました。小さなことから、コツコツとやり続けようというスローガンのもと、5月から10月まで強化月間として熱中症予防対策に取り組んでいます。年々ヒートアイランド傾向が強くなっていく状況下で、本年度は特に一年中暑さと戦っている給食部門の職員が自らネッククールを装着し美味しい食事作りに励んでくださいました。一人ひとりの意識が大きな潮になっていけるよう、その意識が入所なされている方々の安定した体調や職員の健康に繋がっていく様にベクトルを一つにして、これからも継続していきたく思います。



スポーツ部門 優良賞

熱中症予防セミナー(小学生サッカーチーム編)

ERP下鴨南治療院

ACグローバルの小学生サッカーチームの少年・お父様・お母様の約30名に対して、熱中症予防のためのセミナーを開催。特にスポーツ時における熱中症対策や水分やエネルギーが不足することでどれだけプレーに影響するかを説明。プレーへの影響についても話をすることで、より身近に感じていただきました。

『一つ一つの連鎖が熱中症予防に繋がります。』『そして、命を助けることになります。』を前面に押し出し話をしています。特に連鎖については、電話・救急車・周囲の人・熱中症患者の対応・予防について話をしています。

(2019年7月5日)



その他の主な取組

- 熱中症予防セミナー(大学女子ラクロス部編)
- 熱中症予防セミナー(サッカー選手中学生編)
- みずから計測することで自主的予防(皇后杯京都予選)



スポーツ部門 優良賞

熱中症予防プロジェクト

鳥取県立米子産業体育館

- WBGTを計測し、数値と時間、熱中症警戒レベルをボードに表示した。
- 毎日一時間おきに体育館内のWBGTを計測し、記録した。(指数によって冷房運転の実施)
- 受付や、巡回時にこまめな水分補給と休憩の呼びかけを利用者にした。
- 利用者の目につくところに、ポスターを掲示したり、チラシの配布を行った。
- 状況に応じてながら館内ホールの休憩スペースに冷房を入れ、利用者が休憩しやすい環境を提供した。
- 体調が悪くなった方を空調の効いた事務室で休ませた。
- 本館自主事業参加者の多くは高齢者、または小学生であることから自主事業(スポーツ教室)実施時はWBGT指数の基準を予防的に27℃とし、WBGTが28℃を超えないよう基準を定め、冷房1時間運転を実施した。
- 経口補水液OS-1の常備。

(2019年7月15日～8月31日)



受賞団体コメント

この度は、スポーツ部門におきまして「優良賞」をいただき、誠にありがとうございます。3年連続の受賞ということで職員一同、大変光栄に存じます。本年も昨年度と同様の取り組みに加え、自主事業での冷房1時間運転の実施や、大型扇風機の追加など、設備の面でも工夫や改善をし、熱中症予防啓発に取り組みました。今後も職員一人一人がより意識を高め、引き続き熱中症予防の啓発に取り組んできたいと思っております。



スポーツ部門 優良賞

本当のクーリングブレイク啓発@佐野市運動公園

一般社団法人フットボールクラブ朱雀

佐野運動公園のクラブハウスには冷房設備があり、ここをクラブハウスとしてではなく、療養施設(クーリングブレイク)として明示し、体調を崩す前にひと涼みするように啓発しました。タープの下や木陰でひと涼みするというようなものではなく、本来の日本サッカー協会が提唱する指針を再現した熱中症対策(クーリングブレイク)です。冷却された室内で体調の復調を経験することによって、安全への意識を備えてもらうことを目的としています。

また、本来のクーリングブレイクを経験してもらうことで、普段の熱中症予防の方法を見直す機会になればいいと試みました。

(2019年7月27日～8月10日)



受賞団体コメント

スポーツ部門優良賞の受賞を、スタッフ一同、身に余る思いです。実は10月12日の台風19号により秋山川が決壊し、河川敷で活動している私達のホームグラウンドも被災し、今現在復旧に努めているところです。改めて感じることは気候の変動が生活に大きい影響を及ぼし始めたことです。佐野市は気温の高さでも報道で取り上げられるようになりましたが、今回の被災の経験及び復旧活動も熱中症予防声かけプロジェクトの思想に遠からずと思っています。気候変動のリスクに備える意識が、また一段と強まりました。引き続き選手を守るために、勉強と試行を繰り返して参ります。来年もまた元気な活動を紹介できるように頑張ります。この度は選定して下さいまして感謝申し上げます!

新 人 賞

今年度はじめてご応募いただいた団体の中から、
特に顕著な活動を行った団体を表彰します。
受賞をきっかけに、今後も積極的な啓発活動をお願いします！



新 人 賞

奈良市（健康医療部医療政策課）

熱中症予防啓発イベント
『熱中症にご注意ください』



新 人 賞

株式会社 ダイワ技術サービス

全社技術検討会
（安全大会）の実施



新 人 賞

学校法人小林学園本庄東高等学校

夏の野球応援に対する
熱中症対策への取り組み



賛同会員になりませんか？

● 熱中症予防声かけプロジェクト5つの声かけや
ロゴマークをご利用いただけます。

熱中症予防声かけプロジェクト ～ひと涼みしよう～	声をかけ合おう
飲み物を持ち歩こう	栄養をとろう
休息をとろう	温度に気をくばろう

● 各種ツールの無料データ
ダウンロードや、印刷の
ご注文ができます。



パソコンや
スマートフォンから
簡単にお申し込み
いただけます！

<http://hitosuzumi.jp>
または 検索



トップページにある
どちらかをクリック





第3回 熱中症対策アドバイザー賞 受賞者発表!!

本プロジェクトが2017年5月に開講した「熱中症対策アドバイザー養成講座」。夏季に開催されるスポーツ大会やイベント等、熱中症発生リスクの高いシーンで適切な熱中症対策を行うアドバイザーを養成することを目的に展開中です。

「熱中症対策アドバイザー賞」は、講座を受講・修了した方の中で特に積極的な活動を行った方を、表彰・激励する賞です。

3回目となる今年度は、4名の方が受賞されました。おめでとうございます！



佐藤 可奈様

今回、活動した内容は2つです。

1つ目は薬剤師、事務を対象にした熱中症の講義です。熱中症の症状や対策を知り、自分自身はもとより患者服薬指導時に役立てていただくこと及び薬剤師から声掛けを実施することで熱中症対策を取り入れていただくことが目的です。

2つ目は人間ドッグ・検診を受けられた方、地域の方への健康教室の一環として熱中症の症状及び対策、イオン飲料水・経口補水液の特徴などを、講義形式の中でクイズも取り入れcall & responseを意識した活動を実施しました。

(所属：倉敷中央病院)



速水 美智子様

下記二回開催いたしました。

①実施日：2019年8月2日～3日

○内容：日本サッカー協会が企画するFFPプログラムにて、トレセンU-12のサッカー研修会で、小学生・保護者向けに熱中症対策セミナーを実施いたしました。

②実施日：2019年8月6日

○内容：日本サッカー協会が企画する「夏休みスペシャルトークイベント」にて、小学生や保護者向けに熱中症対策セミナーを実施いたしました。

(所属：キリンビバレッジ株式会社)





藤原 健様

○関西テレビ「報道ランナー」に、熱中症対策アドバイザーとして出演。テレビを通じて関西地区の方々に熱中症対策の重要性について幅広く広報することができました。

(2019年7月)

○私が勤務する和泉市消防本部において、救命講習の一環として熱中症対策についてアドバイスをしています。

(救命講習時 随時)

○私が所属する和泉市救命士会において、市民健康まつりというイベントで市民の方々に熱中症対策についてアドバイスをする予定です。(2019年9月)

(所属:和泉市消防本部)



石塚 みよ様

神奈川県大和市で開催される市民まつり(5月、第2週の土・日)、阿波踊り(7月、最終週の土・日)、防災フェスタ(8月、最終週の土曜日)、大和市消防主催で開催されるAEDの日(4月～8月の毎月第1土曜日)にて、熱中症予防の声かけ活動しています。消防主催の場合はリーフレットの配布も実施しました。

今後の予定としては、9月:救急フェア(第1土曜日)、10月:消防体験フェスティバル(第3日曜日)

消防体験フェスティバルでは、冬場の脱水と夏に向けた熱中症に強い体づくりの紹介をしています。

(所属:大和市災害救護赤十字奉仕団)

あなたも
熱中症対策アドバイザーに
なりませんか?

夏のイベント・
スポーツシーンで活躍!

主催:熱中症予防声かけプロジェクト
後援:環境省



熱中症対策アドバイザー養成講座

講座の詳細・お申込み >>><http://www.hitosuzumi.jp/adviser>

熱中症対策アドバイザー 検索



熱中症予防声かけプロジェクト 事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-26-17 渋谷デュープレックスB's 5階

◎TEL:03-6450-5502

◎FAX:03-6418-5912

◎MAIL:info@hitosuzumi.jp